

にこはお



第40号

2018年

川口市日本中国友好協会

川口中国語教室

「にいはお」第40号発刊にあたって

川口市日中友好協会
川口中国語教室代表 本多路子

“今年も4月に新学期を迎えることができました。ただ、いつもと違うことは、新しい場所で新学期を迎えたということです。川口市役所から今まで使用させていただいていた産業文化会館の建物の閉鎖通知を受けてから2年、いろいろ物件を検討してきましたが、なかなか条件に合った場所がなく探しあぐねていたところ、協会員で理事の海老原邦延さんのご厚意でマンションメゾンエビハラの302号室をお借りすることができました。3月末までにリフォーム、引越しを終えることができました。また、引越し前の新事務所兼教室の清掃には教室クラスの皆さんの他公民館クラスの皆さんにもご協力をいただきありがとうございました。

こうした大勢の皆さんのおかげをもちまして4月より新しい環境で中国語教室を開講することができました。きれいな状態で使い続けられるよう使用後の清掃など、各クラスの皆さんよろしくをお願いします。

さて、肝心の中国語教室ですが、今年も入門クラスの応募は低迷し、入門Bクラスだけ成立しました。他のクラスは全体で2名の編入者がありましたが、数名の退室者もあってほぼ現状維持といった状態です。年々減っている受講希望者を増やす方法は？これはここ数年来の課題の一つです。クラスの授業は担当講師と受講生の皆さんにお任せしています。マンネリ化はしていないでしょうか？意見を出し合って魅力のある中国語教室にしていきましょう。アイデアがある方はお知らせください。今年もまた、皆さんのご協力をお願いいたします。

中国語教室における個人情報の取り扱いについて

中国語教室の受講生の名前・住所・電話番号は、教室に常駐の事務担当者がいないため、教室からの連絡等のために使用するもので、教室以外の第三者に提供することはありません。部外に配布する「にいはお」には、住所録は記載されておられません。

目 次

「にいはお」第40号発刊にあたって
 国交正常化45周年、友好条約締結40周年アジア近現代史から学ぶ
 アジア近現代史から学ぶ

教室代表 本多 路子 1
 理事長 加藤 展裕 4
 顧問 栗原喜一郎 5

入門Bクラス

クラス紹介

老 師 太陽与月亮之杂谈
 受講生 中国語教室に参加したわけ
 ゼロからスタート
 学ぶきっかけ
 私にとっての中国と日本
 中国語を話して旅行を
 初めての中国語
 中国語を学ぶきっかけ
 習得したい中国語
 入門にあたって
 再び挑戦
 中国語を学ぶ

林芳男・今 重吉 7
 唐 光蓮 8
 秋山 弘史 10
 新井 輝子
 石井 佳子
 服部 一貴 11
 長木 利通 12
 武田美恵子
 佐々木正明 13
 田村美佐子
 水元 昌子
 佐々木優子 14
 嶋田小夜美 15

初級Bクラス

クラス紹介

老 師 北海道自驾游
 受講生 中国語を学んで
 「四声は大事」を再確認
 こんな所にも中国人
 一年間を振り返って
 今年で2年
 入門クラスを終えて

岩瀬 敏雄・加納知香子 16
 唐 光蓮 17
 加納知香子 18
 鈴木 弘美 19
 岩瀬 敏雄 20
 篠塚 満男 21
 飯塚 千秋 22
 澁田 裕子

協会火曜朝クラス

クラス紹介

老 師 活出自我
 受講生 一家之主
 中国人の賄賂考
 我的理想
 我的“和平活动”
 学习中文的乐趣
 客家菜
 第一次去西安旅游!
 中国电影的世界

鎌田 憲夫 23
 小原 春輝 24
 鎌田 憲夫 25
 若木 孝史 26
 福田麻佑子 27
 酒井三三男 28
 矢島 利夫 29
 林 芳男 30
 浅井 礼子
 贺川 泉 31

西公民館火曜夜クラス

クラス紹介

老 師 不输给雨，不输给风
 受講生 张家界旅游日记
 遇到骗子
 川口西公民館星期二晚上的班 度过一个月的感受
 川口西公民館星期二晚上的班 度过半年的感受

杉浦 契子 32
 鲍 萍 33
 有贺 利男 34
 杉浦 契子 36
 牧野 尚子 37
 須藤 径一 38

協会水曜朝クラス			
クラス紹介		鈴木 初江	39
老 師	宝剑锋从磨砺出，梅花香自苦寒来。	季 蓬	39
受講生	会说话的家电	鈴木 初江	40
	我的健康之道	高塚 俊代	
	笑 话	佐々木由利子	41
	不知不觉已经七年了	古田 胜利	43
	高丽郡建郡1300年 —在日本生根的归化	伊藤 铁哉	46
	第三天了，两只手拉手……	小出良太郎	48
幸栄水曜夜クラス			
クラス紹介		関根 浩	50
老 師	今年也要加油！	吴 英伟	51
受講生	三山五岳の旅を終えて	西田 雅博	52
協会木曜夜クラス			
クラス紹介		篠山 泰一	54
老 師	不高明是高明的基石	王 梅	55
受講生	相 扑	加藤 展裕	56
	我的爱好	今 重吉	57
	“18岁”和“81岁”的差异	内野 繁子	58
	我喜欢的散步路	林 纪代	
	无意中的失误	本多 路子	60
	有趣的中国历史戏剧	本多 路子	
	着迷的事儿	篠山 泰一	61
	2016年ヘルシンキの旅	田村 由美	62
		市東 文子	
協会金曜朝クラス			
クラス紹介		森村 啓勝	65
老 師	动词的搭配（動詞の組み合わせ）	李 麗	66
受講生	我们两个人	加藤美智子	68
	中国的计划生育政策	黑泽 宣捷	69
	我家的猫	滝沢佐智子	70
	中国西安旅行	关 健二	71
協会金曜夜クラス			
クラス紹介		長沢 博高	72
老 師	生活的色彩	陶 丽丽	73
受講生	哈尔滨旅行—妈妈と出会う！—	長沢 博高	75
日本語教師	星	平山 安次	78

❀ 表紙の写真「革胡」説明

❀ おもしろい中国語になった映画タイトル日本では？

❀ 正解発表！

❀ 編集後記 市東 文子 80

前田 稔夫 81

〈 日本と中国 〉 国交正常化45周年、友好条約締結40周年
アジア近現代史から学ぶ

川口市日本中国友好協会
理事長 加藤展桁

日本は1931年の満州事変を経て翌年満州国を建国、1936年二・二六事件が起こり政府は軍部の傀儡となった。日中関係はその後も悪化を続け、1937年盧溝橋事件をきっかけに

中国を侵略する日中戦争が始まり、中国側はこれに対し国民党、共産党の統一抗日戦に入った。日本は1941年から太平洋戦争（大東亜戦争）でアメリカ合衆国と全面戦争になり、東アジアから東南アジアに軍を展開、日本は初戦こそ勝利したがミッドウエー海戦以降太平洋で戦争を続け、1945年原子爆弾を投下され降伏した。第二次世界大戦後中国では国民党と共産党の国共内戦が行われ共産党側が勝利を収め、国民党政府は台湾へ亡命した。

上記概略が日中を含めた近現代史の一部ですが、昨年が日中国交正常化45周年、本年は

日中友好条約締結40周年になります。国交正常化の意義は「中華人民共和国」と「日本国」がお互いに国家として認めたという事になります。①1972年 田中角栄首相と周恩来総理

国交正常化共同声明 ②1978年福田赳夫首相と鄧小平総理 平和友好条約締結 不戦の誓い ③1998年小淵首相と江沢民総理 日中共同宣言 侵略戦争を認めた ④2008年福田康夫首相と胡錦濤主席 戦略的互惠関係の包括的推進に関する共同声明 この4つの共同声明を順守する。漁業協定、資源の共同開発、青少年交流、経済協定、学術交流などをお互いに協力し進めるという事になる。前述の4つの重要声明は首脳会談で発表されたものですが現状ではこの後の日中関係を再定義する言葉が両国間で示されていません。今春にも李克強総理が訪日予定でありそれを受けて安倍首相の訪中、そして年内にも習近平国家主席の来日が予定されているようですが未だ首脳会談が出来ていません。

日中両国は一衣帯水の関係と言われる様に引越しのできない隣国であると習近平主席は何回も言っていますし、中国大使館の汪宛大使夫人からも言われました。両国がお互いに尊敬する気持ちで謙虚に向き合いお付き合いをする、民間交流も同様であると思います。

又、昨年日本を訪れた中国人は観光も含め630万人です。その人たちは帰国すると「知

日派」になります。一方で日本の民意はメディアにより中国の悪い面が報道され「嫌中派」が増えている状況です。日本の多くの人達は中国に関する情報を新聞、テレビ、ラジオ、ネット等から得ています。マスコミが否定的な報道をすれば影響を受けてしまいます。もっと

中国の魅力を特に観光面では世界遺産などの有名地だけでなく例えばマンガ、アニメにも出るような三国志ツアーとか美味しい料理食べ歩きの旅など特長のあるものに特化して

PRをして日本人が興味あるものを提示して欲しいと思います。

2006年安倍首相の訪中で中国との関係改善が進むと思われましたが、2012年野田政権のとき尖閣問題が発生しました。習近平主席になってもこの問題が解決されず日中両国ともお互いに不信感が生まれてきてしまいます。これからの日中関係を考えたとき、日中両国が真に信頼関係を築いていくことが大事であると思います。相手国の喜ぶことを実行する、嫌がることはしない。この事を念頭に首脳会談が開かれることを望んでいます。

民間活動も同様です。私達川口市日中友好協会も民間の立場で真の友好活動を進めていかねばなりません。人と人のお付き合いは相手の真心に訴え尊敬することからスタートし交流活動を進化させていかねばなりません。川口市日中友好協会も設立45周年を迎えました。設立時の意を汲みさらなる飛躍を期してまいりたいと思います。会員各位のご協力を宜しくお願いいたします。

交流随想

川口市日中友好協会顧問 栗原 喜一郎

なんの花？

「きれいな花だね あの花なんの花？」

桜花散り、芝川の堤防が黄花で染められた小学校入学式の日。堤防の上を独り歩いていた時、後ろから追いついてきた4・5年生くらいの男子二人に聞いた。

「わからない」

「知らないの？あの花なんという花？」

「わからない」

「あの花はなんという花？」

「わからない」

「なんの花」

「わからない」

「なの花だよ」

「わからない」

「あの花は菜の花と言うの」

再び教えたら「わからない」と。

横に来たら外国人だった。

校門の所に立って迎えていた校長先生に聞いたら今年入学した児童だった。

三愛の崩壊

歌人である大先輩の手紙にあったもので

- ① 家庭愛 庭がなくなってホームからハウスに変化。孤立・孤独生活者の激増。
- ② 郷土愛 近隣との交際がなくなってきた。部落から自治会に変わり、入会しない人も増加してきた。
- ③ 国土愛（祖国愛）政治・経済面から国内での対立、国家間の争い。

民間交流から

政治・外交が困難な実情ならば民間交流、個人交際から進めるべきだろうと思う。

それには

- ① 旅行 遊びに旅し、接する人と話し合う。
- ② 留学 相手国のことばを学びながら、留学する。
- ③ 技能研修 自国より優れた技能を教授していただく。

2018年

受講生隨筆



入門Bクラス

《クラス紹介》

林 芳男 今 重吉

日中平和友好条約締結40周年の今年は2年半振りに日中韓首脳会談が東京で開催され民間交流の高まりもあり、今年こそ「入門クラス」の応募が期待出来ると思っていましたが、結果は昨年同様「朝クラス」は人数割れで開講できず幸栄公民館夜の「入門Bクラス」12名での開講となりました。受講動機は「市民講座の中国語教室に参加し興味を持った」「NHKのTVで勉強自己流なので参加」「ラジオ講座で勉強」というステップアップを志す人もいました。又「西川口には中国料理の店が多いので興味が有る」という川口らしい意見もありました。年齢層も大学生から定年を過ぎた人と幅広いです。初めの数ヶ月は発音の練習で戸惑うかもしれませんが、唐先生の明るく熱心な授業に皆無我夢中でついていくのが分かります。これから本格的な授業に入りますが唐先生と明るく楽しいクラス作りを目指して幹事としてサポートしていきたいと思えます。

《老師プロフィール》

唐 光蓮

出身地

山東省淄博

誕生日

7月29日

来日日時

1998年7月18日

中国出身校

山东烟台师范学院

中国人民大学

日本での職業

非常勤講師

家族

4人家族

趣味

登山、旅行、读书、弹琴

来日理由

命运的安排

夢

旅行、音乐和书籍相伴的
丰富人生

《老師的一句》

太阳与月亮之杂谈

刚结婚的时候，我和爱人住在大学里的宿舍里。傍晚或周末外出散步时，经常遇到大学里的一对中年同事夫妇，每次见面他们都管我爱人叫“太阳”，管我叫“月亮”；偶尔碰到我和爱人单独外出时，他们就会问太阳呢？或者问月亮呢？

在中国人的心目中，男性要有阳刚之气，像太阳一样；女性要有阴柔之美，像月亮一样。我从来没有被人这么称呼过，所以第一次被同事称作“月亮”时，感到既意外又惊喜又有趣！

来到日本后，我一边带孩子，一边工作已经快二十年了。每天忙忙碌碌，就像打仗一样。三年前有幸结识了一位日语老师，她比我母亲大两岁，是一位八十多岁的退休教师。我每个月上一次日语课，老师不仅教我日语、纠正我的日语措辞及发音，有时还教我日本的风俗习惯、料理以及有关教学法等等。老师常常对我说，母亲是一家的太阳，你要做一个照亮全家每个角落的太阳噢……老师劝我不要生活得过于紧张忙碌，要在体力和时间上让自己留有余地，只有这样才能和颜悦色、笑容满面地面对家人，成为家中一个温暖的存在……

从中国来到日本，我由“月亮”要摇身变成“太阳”（笑），虽然有些难度，不过放松心情，放宽心胸，努力做一束照亮全家的温暖又不刺眼的“冬日阳光”。



太陽と月の雑談

結婚したばかりの頃、私たち夫婦は大学のキャンパスに住んでいました。二人はよくキャンパスや近くの公園を散歩しました。時々大学の中年の同僚夫婦に会いました。その方たちは主人のことを「太陽」、私のことを「月」と呼びました。たまに私たち夫婦が一緒にいない時に、「太陽様は」、あるいは「お月様は」とよく聞かれました。

昔から中国では、男性は活発で、パワフルで、太陽のような存在ですが、女性は優しく柔らかく、まるで月のような存在のイメージがあります。私は今までそのように言われたことがないので、初めて「月様」と呼ばれた時に不思議な嬉しさと面白さを感じました。

来日後私は子育てをしながら、仕事をしつつ、まもなく二十年になります。時間に追われる忙しい日々でした。三年位前に、ある日本語の先生に出会いました。先生は私の母より二歳年上で、もともと学校の教員でした。日本語はもちろん、日本の風俗習慣、料理及び教育指導法についても、月に一回教えてくださいます。

先生がよく私に言ったのは「母親は自分の家の太陽です。あなたは家族に照らす太陽になってください」。要するに、母親は体力的に、時間的にゆとりを持ち、いつも笑顔で家族みんなの気持ちを受け取って、暖かい存在でなければなりません。

私は今まで「太陽」に守られていた「月」から、家族を温かく見守る「太陽」に変身しなければなりません。難しいと思いますが、今後頑張って、広く温かい心を持ち続け、家族を照らす優しい「太陽」になりたいと思っています。

《受講生随筆》

中国語教室に参加したわけ

入門Bクラス 秋山 弘史

中国が世界で最も勢いのある国というのは誰しもが認めるところだろう。人口は約14億人で世界一。経済規模では現在世界2位であるが、2030年にはアメリカを抜いて1位になっているそうである。「そんな中国の将来性を見込んで、中国語を学ぶことにしたのだ。」などと言うとスマートだが、実際のところは「たまたま市の広報で募集していたのが目に入ったので」というのが真実だ。

会社を退職して以降、あまり熱心に頭を使うことがなくなり、どうも脳機能が劣化しているような実感があったこれはマズイと思っていたところだったのだ。

授業はまだ発音の部分だけだが、なかなか大変だ。日本語で使わない発音が結構ある事を実感している。発音のときには「記号の読み方、口の形、舌の位置、声調」と同時に四つの点を意識する必要がある。何かがおろそかになるのは度々のことだ。この辺はだんだん慣れてゆくしかないだろう。そのうち意識しないでも体がちゃんとやってくれると期待している。

この先は、文字や単語などいろいろと覚えることも多そうだ。それでも同じ漢字文化なので欧米系の人よりは学びやすい部分があるのだろうと思う。

中国には何回か旅行に行ったことがある。とても広い国で見る物が沢山ある。食事も地域ごとに特色があり、多種多様でおいしいものが多い。好きな国の一つであり、この先何度も旅行することになると思う。その時に片言でも言葉を出せば、やはり気分が良いだろう。別にネイティブスピーカーを目指しているわけではないし、地域ごとに言葉自体も随分違うらしいから、軽い気持ちで学んでゆけば良いかなと思っている。

ゼロからスタート！

新井輝子

8年前、娘との台湾旅行で台湾人のお爺さんと偶然出会い仲良くなり、それ以来、再開目的で毎年台湾へ行っています。

中国語を話せる頼りの娘が結婚し、これからは二人での台湾旅行が難しくなるのではないかと私が中国語を理解し話せるようになれば一人でも楽しい旅行ができるのではないかと、思い中国語を「ゼロからスタートしてみよう」と決心しました。

しかし初めて習う中国語は発音がとても難しく苦戦しています。予習復習もできないまま一週間、これで続けていけるのかと不安になり、通勤電車の中でピンインのCDを聞くなど自分なりのペースで勉強して頑張りたいと思っています。

学ぶきっかけ

石井佳子

何年も前に、主人が海外で体調を崩し、現地の方に大変手厚くサポートしていただいた事があります。その時に、日本で外国の方が困っていたら少しでも手助け出来たら良いなと考えた事が一つのきっかけです。

二つ目は、昨年、一昨年と二度の入院生活や仕事先で、中国の方が多いと感じたので、これは中国語を少しでも知識として持っていれば役に立つかもしれない……と思ったことがきっかけです。

中国語は、初めて学修する言語なので、かなり混乱しております。現在は、発音を中心に勉強していますが、毎回授業を必死で受けております。一年後には、少しでも自分の中で消化できるようにと期待をし、先生の教えに懸命についていくよう頑張りたいと思っています。よろしくお願いします。

きっかけ

石原則子

中国語を勉強しようと思ったきっかけは、私が住んでいる西川口には沢山の中国の人たちが住んでいて、中国の色々な地域の料理を楽しめるためです。料理のメニューを中国語で読めるようにしたい、また、食を通じて中国の人たちとコミュニケーションしてみたいと思うようになりました。

中華料理は日本の食卓に深く浸透しています。日本式にアレンジされている料理もありますが、生活の中に取り込まれて親しまれています。中国語を勉強することで、食や文化の理解を深めたいと思います。

コミュニケーションの初歩

高田忠信

私が中国語を勉強しようと思ったきっかけは次のような事です。

私が務めている会社では、中国関係の仕事をすることがあります。実際には仕事上の話のやり取りは通訳の方がすべて行ってくれるので何ら問題はありません。しかし休憩時間とか、通訳の方がいない時も結構あり、二人っきりになる事もしょっちゅうです。その時の場の雰囲気は大変重苦しいものです。少しでも言葉が通じればだいぶ違うでしょう。

このことが中国語の勉強を始めた最大の理由です。

また最近では川口も中国の方が増え、2020年にはオリンピックも開催されます。少しでもコミュニケーションが取れて、お手伝いができるようになればと思います。

皆様宜しく願いいたします。

クールな私を目指して

川口淳子

今から三年ほど前のことです。出勤途中、当時の職場の最寄駅だった池袋駅で一人の男性に呼び止められました。

「山手線はどこですか？原宿はどこですか？」

その男性はガイドさんらしく、まわりをツアーの一団が囲んでいます。私は山手線の方角を指さし、ちょっと調子に乗って中国語の数字を口にしてみました。(実は若いころ、数字とほんのわずかな中国語を仕事で使っていた経験があったのです。)

「目白、高田馬場……原宿。1 (yi)、2 (er)、3 (san)……6 (liu)。原宿は6 (liu) です。」

すると、私がそう言い終わったとたん、十数人の観光客の方々が笑顔で一斉に拍手をしてくれたのです。数字を言っただけなのにこんなに喜んでもらえるなんて！心にやさしい風が吹いてきたような、あの時の気持ちは今も忘れることが出来ません。その夜、娘にこのエピソードとともに、「中国語やろうかなあ。」と話すと、娘は一言こういいました。「いいじゃん。中国語ができたら超クール(かっこいい)」

その後忙しさを言い訳に何も行動しないまま無駄に時を過ごしていましたが、ご縁があったのか、このたびこちらの入門クラスに参加させていただく事になりました。熱意あるクラスメートの皆さんと一緒に素敵な唐先生のご指導を受けるのが、とても楽しみになってきた今日この頃です。

私の仕事を通して、親しみがわく中国のことを勉強しやいと思った。

後藤広貴

私が社内での中国人との会話や、電話での話を通訳を通すことで会話の時間の長さより、話の内容が十分の一、二十分の一と短くなって、話の結論に行くまで、どのような過程になっていくかを知りたいと思いました。だから、直接本人と話して、ジョークを言ったり笑わせたり、して人と人のかかわりを持ちたいと思い、まず、自分で学ぼうと市政だよりに出ていたここで一步を踏み出そうと思います。

無 題

吉田龍雄

私は中国語を習って二年になります。何かやることはないかと考えたら、中国字は日本語に似ているので出来るのではないかと思いラジオで「NHKの毎日日本語」を聞き始めました。初めは基本ばかりでつまらなかったけれど毎日聞いているうちに面白くなってきた。でも基本がしっかりしていないと駄目だと思い、また基本から始めようと思いました。ネットで検索したら川口市にありました。初めは近くに川口市の芝園団地にあるというので、行って見たら分からなかったのであきらめた。最近CDを聞いてばかりいてもだめだと思い話すことを考えました。でも話す相手が見つからず、ワラビに中国人が三千人もいるというので、日本語教室に通いました。確かに中国人は大勢いるけれど、ここは日本語教室なので日本語で話さないと言われてました。中国人を家に呼んでみたけど日本語があまりうまく言えないので、長続きしませんでした。私は一生懸命勉強するつもりです。

中国語入門コース

竹内幸弘

私が今回、中国語入門コースの勉強を始めようと思ったのは、今まで数回中国へ出張したときに全く中国語が話せず、中国語が話せたら、どんなに楽しいかと考えたからです。

20年ほど前、中国語会話の講座があり、2回ほど受講しましたが、その時は発音でつまずき、中国語を話すようにはなりませんでした。今回の入門コースでは、基本の発音からしっかりと勉強して、早く挨拶から簡単な会話まで話せるようになりたいと思います。

私は西川口に住んでいますが、街を歩くと、たくさんの中華料理店があり、たくさん中国人が住んでいます。また一昨年中国人の女性と知り合いご縁があって、昨年結婚しました。今はまだ日本語でしか奥さんと話をする事が出来ませんが、早く中国語で話をできるようになりたいです。

今年の夏は、奥さんの家族が住んでいる中国に行く予定です。今から3か月ほどしかありませんが挨拶と簡単な会話を中国語で話して、奥さんの家族と少しでも仲良くできたらと思います。

50歳を過ぎて、中国の人と中国語にご縁が出来て、中国語を学ぶことになりましたが、新しい言葉が話せるようになると、世界が広がります。頑張って、且つ。楽しく中国語を学びたいと思います。

你好!中国!

初級 B クラス

《クラス紹介》

岩瀬 敏雄・加納 知香子

2年続けて初級クラスを受講する10名と、入門クラスを終了して初級クラスを受講する6名の計16名と中国語教室で一番受講生が多いクラスとなりました。それぞれ唐光蓮老師に2年間、張凡老師に1年間と受講してきましたが、これからは受講生が多くて驚いている様子の陶麗麗老師にお世話になります。

中国語だけでは無く、中国に関する色々な事（習慣・暮らし等）を勉強出来ればと思っています。

「功夫不負有心人（頑張って努力すれば、出来ないことはない／一所懸命頑張ったら、きっと報われる。）」、日本語ならば「石の上にも三年」でしょうか（二年目の人もいますが…）。

「书到用时方恨少」（知識を使う場面になって足りないと後悔する／もっと勉強すればよかったのに）、「後悔先に立たず」にならないようにしましょう。

《老師プロフィール》



陶 麗麗

出身地	中国大連
誕生日	5月15日
来日日時	2012年9月
中国出身校	瀋陽師範大学
日本での職業	事務職の仕事、非常勤講師
家族	主人、娘
趣味	習字
来日理由	縁
夢	教師になりたい



《老師的一句》

不忘初心、方得始終

一年又一年過得真快，轉眼之間來到日本已經五年半了。還記得去年暑假期間回國的情景，和國內的朋友小聚，隨處逛逛，沒有感覺到太大的變化，但卻也覺得有些陌生。相反在日本的生活、工作已經形成了模式。

回想起來，教漢語已經有五年的时间了，來日本以後便開始了。當時很巧合地認識了在漢語教室學習的學生，她對學習漢語、中國的文化都充滿了熱情，也多次去中國留學，和她探討的時候我也覺得非常開心。之後經過她的介紹，開始了漢語教室的教學工作。

每一年不同的學生、不同的氣氛，但大家對於學習漢語的熱情是一樣的。而教漢語的我对每一年的學生都充滿了好奇，好奇他們學習漢語的初衷，學習漢語的動力。有的說是為了防止痴呆、有的想在工作中能夠簡單地和中國人溝通，有的想幫助不會日語的中國人等等。有的學生下班之後還來不及吃完飯就過來上課，有的還要花很長時間在路上，不管天氣有多惡劣，他們都堅持上漢語課，這種精神讓我很感動，也激勵着我。這種精神讓我想起了一句話：“不忘初心、方得始終”。這句話的意思就是說做任何事情，貴在堅持。大家也正是懷着這樣一顆初心堅持着，甚至有堅持十多年的學生。同樣教漢語的我也正是以這樣一顆初心，努力着。希望大家每一次課結束後都有所收穫，一點一滴，日積月累，有所提升。

每一年擔任的漢語教室都會發生變化，雖然對於我來說是一個新的挑戰，不免有些緊張，但卻也是一個很好的機會。通過和大家的溝通與交流，不斷地提升自己，完善教學方法，使自己始終歸於零的位置，保持着初心，在漢語教學的道路上繼續、更遠地走下去。



初心を忘れず、頑張っていく

時間が経つのは本当に早いものです。日本に来て、あっという間にもう五年半になりました。去年の夏休み、中国に帰りました。お友達と集まったり、遊んだりしていました。あまり変わらなかったですが、ちょっと慣れていない感じがしていました。その一方に日本での生活、仕事はもう固定なパターンになっています。

振り返ってみると、中国語を教えることはもう五年間になって、日本に来たばかりで始まったのです。そのとき、偶然に中国語教室で勉強している生徒さんと出合って、彼女は中国語の勉強、中国の文化にとっても興味を持っていて、中国に何回旅行に行ったことがあります。それらのことについて彼女と一緒に討論していたときに、私もすごく楽しんでいました。その後、彼女のご紹介で、中国語教室の先生になっております。

毎年、生徒さんが変わっていくにつれ、雰囲気も変わっていきますが、みんなが中国語の勉強に対する熱意は同じです。私は毎年に生徒さんによく聞くのが中国語を勉強するきっかけです。生徒さんの中で、認知症にならないために勉強する人がいるし、職場で中国人と少し中国語で話せていいなと思う人もいるし、日本語が話せない中国人に役を立てばと思う生徒さんもいます。仕事が終わって、急いで中国語の教室に来て、天気がどんなに悪くても、頑張って授業に通っています。みんなが頑張っている姿は私にとっても感動させて、励まされています。中国語には「初心を忘れず、頑張っていく」ということわざがあります。みんなは自分なりの初心で頑張っていて、十年以上でさえ続けている人もいます。私も同じで、初心を忘れずに努力して、毎回の授業を通じて、生徒さんたちは少しでも勉強の成果があればと思って、少しずつ積み重ねていて、上手になっていくことを望んでいます。

毎年教室が変わることにしたがって、私にとっては新しい挑戦であり、いいチャンスでもあります。ちょっと緊張していますが、みんなとのコミュニケーションで、自分の足りない分を補って、教授法を改善して行きます。自分をゼロに戻して、初心を持ち続けて、さらに遠く頑張っていきたいと思えます。

《受講生随筆》

私にとっての日中友好協会中国語教室

田村 美佐子

中国語教室に入学して2年目に入りました。仕事を終えて授業を受けに行くということは、忙しい生活の中で慌ただしさもありますが、それ以上に中国語を学ぶということが生活に充実感をもたらしてくれました。

1人で勉強をしていたら挫折していたかもしれない語学勉強は、この教室で中国の沢山の話を先生から聞き、更に興味を持たせてもらったり、飲み会や西川口中華街探検に皆で行ったり、一緒に学ぶ仲間と出会って楽しく続けられていると思っています。これから、もっと学んでいきたいという気持ちにさせてくれた教室です。

今年度から、3年目の先輩方と一緒に勉強させていただいているので、早く追いつけるように、頑張っていきたいと思っています。1年後には、言いたい事が中国語で素早く話せるようになりたいです。よろしくお願いいたします。

今年もよろしくお祈いします

初級 B クラス 宮前 明夫

中国語を学び始めて一年間が過ぎました。厳しく、優しく、温かい先生のもと、また、役員の皆様、幹事の方々にお世話になりながら、楽しく通わせていただいております。

街中で中国語の会話を耳にしたり、ショッピングビル内などで中国語のアナウンスを聞くと、いつの間にかそちらへ耳が集中しています。しかし、意味は全く分かりません。たまに知っている単語が有ると嬉しくなります。

講義では、テキストの内容だけでなく、中国人の特徴や生活習慣、文化、行事などのことについても先生が話してくださり、ますます興味が深くなっています。

今後ともよろしくご指導ください。

「いつもお世話になります。」と

「よろしく願いいたします。」

初級 B クラス 武田 美恵子

仕事で、中国出身の方とメールをする時にいつも考えます。

この、日本人ならではの決まり文句は果たして必要なのかと…。送られてくるのは、ほぼ用件のみのシンプルなメール、時には添付書類のみの場合もあります。その上、届いたメールへの返信はほとんどないのです。

日本人のお客様なら、

「メールありがとうございます」

「了解いたしました」

「引き続きお願いします」

「今後ともよろしく願いします」

まあ、この位は書いて返信します。

最初は、どの程度丁寧に、又は簡単にやり取りすれば良いのかと戸惑いました。

でも、返信が無いのは送った内容でオッケーなのだとわかるとホットするようになり、こちらがあまりへりくだるより、何でもハッキリ、時には強気に対応した方がスムーズに進むことがわかってきました。

私がアタフタしている間に半年位で、仕事相手は、どんどん日本語が上手になり、テキパキ色々なことをこなせるようになってきました。

そのパワーと志の高さにいつも感心しています。

結局のところ、日本人であれ中国人他どこの国の方であれ、相手の懐に飛び込んで、気負わず、素直にオープンに向き合えば、親しみと信頼関係が生まれてくる。そんな事を思いながら金曜日の仕事帰りに中国語教室へ向かうのですが、相変わらず、全然覚えられず滅入ってしまいます。

歳のせいばかりではないだろうけれど…悩めるおばちゃんです。

皆さんに助けられながら、何とか通っています。

先生、クラスの皆様

今後ともどうぞよろしく願いいたします(やっぱり使ってしまう…にが笑)。

マラソンを走る

初級 B 篠塚満男

私はフルマラソンを 4 回、ハーフマラソンを 2 回走ったことがある。もともとはダイエットが目的のジョギングだった。最初は週に 1~2 回、走る距離は 5km 程度だったが、膝は痛くなるし筋肉痛でやめたくなった。肝心の体重は運動後のビールの旨さから全く変わらなかった。

走ったことのない人からすると何が楽しくて 42.195km も走るのだろうかと思うが、私もそうだった。きっかけは会社の同僚からマラソン大会に誘われてからだだった。どうせ出場するなら良いタイムで走りたいと思い、4 時間以内を目標とした。しかし、準備期間が 3 ヶ月しかなかったため 30km 過ぎてからは足が動かずに歩くのがやっと。ゴールが本当に遠かった。タイムは最初のフルマラソンとしては 4:35:27 とまずまずだったが、悔しい思いが強く、それから練習プランを考えて走るようになった。週に 1 回は 20~30km の距離を走りスタミナを付けていった。走る距離も月に 150~200km は走るようになり、走るのが楽しくなっていた。

半年ほど練習をして目標のレースに向けハーフマラソンを走ることにした。スタートすると自分でも驚くほどペースが良く、後半ペースを上げることも出来た。タイムは 1:44:25 で完走。目標にしていた 1:50:00 を切ることが出来た。この調子で 2 週間後のフルマラソンに出場し、狙い通りのペースで 3:51:32 というタイムでゴールした。このときは本当に嬉しくて、妻に言わせると家に帰った時にかなりニヤニヤしていたとのことだった。

その後もレースには数回出場しているが自己ベストは更新出来ていない。今はハーフ 1:40:00 以内、フル 3:30:00 以内を目標に練習しているが、まだ先は長そうだ。ちなみに走り始めたおかげで体脂肪がかなり落ち、標準体重をキープしている。もちろん酒は毎日飲んでいる。1kg 体重を落とすとタイムが 3 分縮まるらしいので、禁酒すれば体重が減るかなあと思いつつ、やめられない自分がいる。



跑马拉松

我参加过四次全程马拉松、两次半程马拉松。原本是为了减肥，我开始的慢跑。我一周慢跑两次，一次五公里左右。因为我的膝盖酸痛而且肌肉也酸痛，所以我想停下来。关于体重的问题，因为跑完之后感觉啤酒很好喝，所以体重并没有变化。

没有跑过的人说不敢相信我跑完全程马拉松。我也是。参加马拉松比赛的契机是被公司的同事邀请参加的。如果参加全程马拉松，我要跑四小时以内。但是因为准备时间很短，所以我没能成功。比赛的成绩是四小时三十五分二十七秒。我很后悔。在那之后我开始有计划地训练快跑。为了增强耐力，我每周跑一次，每次跑二十公里到三十公里。我跑了一个月，大约跑了一百五十公里到两百公里左右。我开始越来越喜欢跑步。

训练了六个月以后，我决定参加半程马拉松。比赛的成绩是一小时四十四分二十五秒。我成功了。因为起跑之后我感觉自己的状态出乎意料地好，所以下半场加快了速度。以这样的状态，我又参加了两周以后的全程马拉松比赛，按照自己最初设定的目标速度，最终以三小时五十一分三十二秒冲刺。我实在是太高兴了，回家的时候被妻子说“你默默地笑得很开心呢！”。

后来我又参加了很多次比赛，但是没能更新自己最好的记录。现在的目标是全程马拉松三小时三十分以内，半程马拉松一小时四十分以内。自从开始跑步以来，我的体内脂肪降低了很多，一直保持着标准体重。当然每天都喝酒。听说如果体重减少一公斤，时间就会缩短三分钟。我觉得如果戒酒的话，我的体重可能会减少，但是我还是不会戒酒。

中国へ訪問してみて

初級 B クラス 佐々木 正明

中国へ出張で行く様になり約 1 年半が経ちました。今度の 5 月で 1 2 回目の訪中になります。

訪問してみても中国・中国人のイメージは随分変わりました。

最初はあまり良いイメージが無かったのですが、いつも親切にしてもらいすっかり良いイメージになりました。

少しでも仕事の役に立てばと軽い気持ちで始めた中国語教室も 1 年経ちました。未だに現地での理解度は 10～20%位。当然返事も出来ません。

仕事の都合で欠席や遅刻が多いですが、2 年目は簡単な会話が出来る様になりたいと思います。

また 1 年よろしくお願いします。

我的爱好

初級 B クラス 神谷千恵子

五一黄金周，我打算开车回娘家。娘家在长野县，小时候我不喜欢乡下。

四十多年以後，我有点儿时间了，所以打高尔夫球的时候我也自己开车。朋友来的话，我带朋友开车去日光、轻井泽、富士山等。

现在的季节是最好的。泡山区的森林浴（一边儿看风景，一边儿泡森林浴）、洗温泉非常舒服。

每颗树的新叶颜色都不一样，看起来像西兰花。

所以我觉得开车旅行很棒。

訳

私の趣味

ゴールデンウィーク中に私は車で実家に帰るつもりです。

実家は長野県です。小さい時私は田舎が好きではありません。

40年以上過ぎると、少し時間があります。

なのでゴルフに行く時は自分で車を運転します。

友人が来た時は、私は友人を連れて、日光、軽井沢、富士山等にドライブします。

今の季節が一番良いです。山の森林浴（風景を見たり森林浴をしたり）や温泉は気持ちが良いです。

どの木の新緑の色は同じではない。見たところブロッコリーの様です。

なのでドライブ旅行は素晴らしい。

我喜欢电视剧

初級 B クラス 北林 聰恵

我学习汉语的契机是一部中国电视剧。

听到《后宫斗争的女人们》这个标题，人们往往想到的是后宫可怕的、错综复杂的人物关系。但这部电视剧却不仅限于此。这部电视剧讲述的是一个身份地位不高的少女进入后宫，并且一步一步走向成功的故事，剧中描述了多种多样的登场人物。

电视剧的内容是清朝雍正年间的故事，也加入了《九子夺嫡》的历史故事。其中也描述了主人公和皇帝之间的纯洁爱情。虽然很长，但是却看不腻。而剧中的女演员都非常美，衣服和装饰也非常华丽，让观众很享受。我一直都喜欢历史，所以非常喜欢古装剧。

最初只是以会读汉语就可以的心态开始学习的，但是汉语很难，总是记不住，所以没有提高。

虽然想要用汉语流利地投稿，但是现在对于我来说有点难。从今以后我打算认认真真地继续学习下去。

訳

大好きなテレビドラマ

中国語を学びたいと思ったきっかけは、一本の中国のドラマでした。

「宮廷の諍い女」題名だけ聞くと、後宮の恐ろしいドロドロした女同士の話だと思いますよね。まあその通りなのですが、それだけではないのです。

一人のそれほど身分の高くない少女が後宮に入って、どんどん出世していくサクセスストーリーであり、多様な登場人物による人間ドラマが描かれています。中々深いです。

清朝五代雍正帝の時の話で「九王奪嫡」という歴史のスパイスも盛り込まれていて、主人公と皇帝との純愛もあり、長い話ですが、見る人を飽きさせません。そして、とにかく女優さん達が美しい！！衣装もきれいで楽しめます。元々歴史好きで、コスチュームプレイが大好きな私は、はまりました。「中国女演员真漂亮。」

中国語を読めるようになったらいいな、と軽い気持ちで始めた中国語ですが、難しいです！！自分の記憶力の無さを痛感。全く上達しません。

中国語でスラスラーと書いて投稿したかったけれど当分無理のようです。でも、細く長く続けていきたいと思っています。

『お湯』

初級 B クラス 服部 一貴

いきなり、『お湯』と切り出しても何のことだか理解できませんよね。実際に中国で私が体験した出来事です。

外食する場合、日本では『水』が出ます。しかし、中国では『お湯』なんです。最初に『お湯』が出てきた時には、カルチャーショックを受けましたし、事実『お湯』だけを飲む習慣が無かったのでビックリしました。

中国の方々が日本のお店で『お湯』をオーダーすると、店員さんは決まって驚き、変な表情をする方もいます。しかし、それは文化なのです。

中国語教室も2年目になりましたが、全く進歩が無く先々が不安です。文法や単語を覚えるのは確かに重要ですが、同時に文化も学ばないと、せっかく中国語に接する機会が有るのに意味が無いです。

完璧な会話ができるのは100%無理ですが、文化を理解すれば日本人も中国人も言葉ではない会話ができるのではないかと。中国人の方々も同じ思いなのかと！

2年目の教室では、会話と同時に『お湯文化』をより多く勉強したいです。

協会火曜朝クラス

《クラス紹介》

浅井 礼子

なんと再び！奇跡の協会火曜朝クラス、まさかの4年目です。日中の文化、習慣に精通された先生の授業は、時事ネタあり、体験談あり、豊富な話題で魅力たっぷりです！

9名のクラスで、勉強の目標は“東京オリンピックの中国語ボランティア”や“中国旅行”など、皆さまざまです。これからも皆で目標目指して楽しく学習していきます。

《老師プロフィール》



小原 春輝

出身地	陝西省西安市
誕生日	1月28日
来日日時	1995年1月
中国出身校	西安外国語大学
日本での職業	非常勤講師
家族	4人家族
趣味	旅行、唱歌
来日理由	運命
夢	世界周遊



《老師的一句》

认识蜡梅

今年二月的一天，我去朋友家做客。在她家的院子里，我看到了一棵小树。开着黄色的小花，散发着馨人的香味，非常可爱。

朋友告诉我它叫“蜡梅”。

我很好奇，虽然我知道蜡梅是一种花，但一直模模糊糊的。所谓知其然，不知其所以然。很想详细了解它。

查了百度。

百度上这样说：蜡梅花是一种蜡梅科植物，又名雪里花，一般在十一月中旬开花，一直到次年三月左右。花期很长。黄褐色、气香、味微甜等等。其名字中虽然有一个“梅”字，但它并不是梅花，只是因为它的花形及香味很像梅花，且其品格也如梅花般不畏严寒，傲雪而立，人们喜爱它如同梅花，因此而得名。

蜡梅”古称“黄梅”，宋代才开始叫做“蜡梅”。最先如此命名的是大文豪苏东坡和黄山谷。他们根据黄梅“香气似梅”的特点和花朵“类女工捻蜡所成”的特征，把它称为“蜡梅”。

蜡梅，除了花朵呈黄蜡色、花的质感似黄蜡之外，还有一个原因就是它多在农历十二月开放。《礼记》上记载：中国古代到了十二月，经常举办一种叫做“蜡”的祭祀活动，所以就把农历十二月叫做“蜡月”，而蜡月开放的“梅”花自然就谓之“蜡梅”。至于所用汉字，周代用“蜡”，到了秦代开始改用“腊”字。因此，无论蜡月的“蜡”，还是“蜡梅”的“蜡”，都可以和“腊”通用。

原来是这样，我恍然大悟。求知欲和好奇心得到极大满足，更加喜爱蜡梅了。

认识 and 了解蜡梅后，那段时间，我经常能看到蜡梅。在散步的路上、在运动场的路边，甚至在川口绿色中心，我都看到了那可爱的小花，闻到了那浓郁的香味。

这个冬天我过得非常愉快，是因为认识了蜡梅吗？一直在想：我是否应该买棵蜡梅树种到院子里呢。

訊

蠟梅を知る

今年二月、私は友達の家へ遊びに行き、中庭にある一株の樹を見ました。黄色の小さな花が咲いていて、とてもいい香りで、かわいいなあと思いました。

友達が、「それは蠟梅です。」と教えてくれました。

私は蠟梅という花をなんとなく知っていました。でも、詳しくは知らないので、もっと知りたいと思いました。

そこで、百度で調べてみました。百度の上では、蠟梅の名前の由来を三つ見つけることができました。

蠟梅の花はロウバイ科の植物で、その別名は雪の花です。花期はとても長く、十一月中旬から花が咲き、翌年の三月まで咲いています。特徴は黄褐色や甘い香りなどです。蠟梅の名前の中に一つの「梅」という字があります。しかし、梅の花ではなくて、ただその形と香りがとても梅の花に似ている上に、その品格も梅の花のように、厳寒を恐れず、凛々しく雪の中に立っていて、人々に好かれているので、蠟梅と名付けられました。

蠟梅は古くからは「黄い梅」と言われおり、宋の時から「蠟梅」と言いはじめます。はじめに「蠟梅」と呼んだのは有名な文豪の“蘇東坡”と“黄山谷”です。この文豪達は、梅のような香りと花びらが女性労働者がロウソクのロウをよじってような形をしているという二つの特徴から、「蠟梅」と名付けました。

蠟梅の多くは、旧暦の十二月に開花します。《礼記》に次のように書かれています。中国は古代十二月になると、よく“ろう”と言う祭祀活動をしていました。だから、旧暦では十二月を“ろうの月”といい、ろう月に咲いた“梅”は自然に“蠟梅”と言います。使われている漢字は周の時代には“蠟”、秦の時は“臘”の字に変わりました。そのため、ろう月の“ろう”と“蠟梅”の“ろう”は“臘”と書くことができるのです。

なるほど、私はようやくわかり、蠟梅がいつそう好きになりました。

蠟梅を知ってから、散歩している途中や、グラウンドの道端、さらには川口グリーンセンターなど様々な場所で、蠟梅をよく見掛けるようになりました。そのときに、あのかわいらしくて、小さな花を見ては、あの濃厚な香りをかぎました。

この冬、私はとても楽しく過ごしました。それは蠟梅を知ったからでしょうか？この出来事の後、私は庭に蠟梅の木を植えるかを今でも迷っています。

《受講生随筆》

“有其母必有其女”

賀川 泉

最近、我回老家的时候，发现了一个又大又旧的纸箱。我看了看箱子里，没想到竟然放着好多旧汉语书。

那些大都是中国的小人书啦、图画书啦、中国儿童文学的书等。

我问母亲为什么有这么多汉语书。

母亲说，她在大学的时候研究过中国儿童文学，她其实学过汉语。

我感觉，“有其母必有其女”。

因为她是小学的老师，所以我知道她对儿童文学感兴趣。可是我不知道她研究过中国儿童文学。

那些小人书的内容不仅很有意思，而且能学到很多汉语，所以母亲把那些书送给我了。

母亲现在把汉语忘了，可是她一直想去中国。我想教给她简单的汉语，我想带母亲去中国！

訳

『この母にしてこの子あり』

賀川 泉

最近実家に帰省した際に、大きな古い段ボール箱を見つけました。箱の中を見ると、なんと中国語の本がたくさん入っていたのです。それらはほとんどが中国の子供向けの本や絵本、児童文学の本でした。

私は母に、なぜこんなにたくさん中国語の本があるのか尋ねました。母が言うには、彼女は大学時代に中国文学を研究していて、実は中国語も勉強したことがあると。私は「血は争えないな」と感じました。

母は小学校の教員なので、児童文学に傾倒しているのは分かっていましたが、中国の児童文学を研究していたとは知りませんでした。

中国絵本はとても面白いばかりではなく、とても中国語の勉強になるので、母が譲ってくれました。

母は今中国語会話を忘れてしまいましたが、ずっと中国に行きたがっています。私は母に簡単な中国語を教えて、いつかきっと中国に連れて行きたいです！

鏡子

鎌田憲夫

随着年龄的增长,我想远离镜子。因为镜子太真实地显示出我衰老的身体。前几天,在进行快走运动时,我的膝盖受了伤。

医生劝我:老了,不要做太勉强的事,每次运动时,中途休息 20 分钟。没想到坏事变好事。为了有效利用这无聊的休息时间,我找到了一家小酒店。每次打着补充水分的幌子,喝上一杯啤酒。然后一边听音乐,一边快走。我觉得真快乐。

回家的路上,偶然看到镜子里的我,满脸的幸福。我想:受伤也还不错,偶尔照照镜子也不错啊。

訳

鏡

協会火曜朝クラス 鎌田 憲夫

歳をとるにつれ、衰え行く我が身を正直に写す鏡からは遠ざかりたくなる。衰えついでに先日、ウォーキング中に膝を痛めてしまった。医者からは、歳を考え無理なことはせず、途中 20 分毎に腰を下ろして休憩するようにとのアドバイス。

しかしこれは、私にとっては勿怪の幸い。この退屈な休憩時間を有効活用と、目ざとく酒屋を探し当てては、水分補給を兼ね軽めにビールで喉を潤おす。

音楽を聴きながらのウォーキングと相まり、適度にほろ酔い気分が高揚しこれがまた幸せな時間をもたらしてくれる。家路につく道すがら、ふと気がつけば、鏡に映るわが顔は、久方ぶりの幸せぶり。かゝの巧妙、たまには鏡もかゝもまあいいか。

孙子和我

星期二上午班 酒井三三男

去年5月，我的第一个孙子出生了。是个男孩子。现在他快一岁了。体重有10公斤。很重。出生以来他没有生过什么病，非常精神。现在他会爬了，有时突然也站起来。马上就要开始走路了吧。真的成长很快啊。当杂志“你好”发刊的时候，他一定会称呼我为“爷爷”吧。孙子真可爱啊。

我儿子家住在离我家一个小时左右的地方。他们两三个月来我家一次。平时孙子的发育状态或有趣的事件都是用“请看”的智能手机软件告诉我。很方便。虽然只是偶尔见面，但我好像每天都在跟他见面似的。因为“偶尔”见面，我觉得他越来越可爱。只是钱包变得越来越轻啦。

我还有一个孙女。她的绰号是“盼盼”。去年从中国沈阳来的。现在她上初中一年级。她不仅聪明、个子也高。我在日语教室教她日语一年了。所以，她其实不是真孙女。正确地说，只是自己随便想的。因为我家没有女孩子。我跟她聊各种各样的话题，很开心。新年的时候我收到了贺年卡，春节的时候我送给了她“红包”。在一年里她的日语水平也提高了很多。这个孙女的成长也了不起。但是，她现在的日语水平，不能完全理解上课内容。所以，我决定跟她一起学习初中一年级的国语。我希望她能理解上课内容，过愉快的初中生活。

现在说我吧，我的进步完全不如他们。我学习汉语已经三年了，还不会说。单词从我大脑的抽屉里出不来。不仅如此，刚记的单词或语法也马上忘记。新年度刚开始时，老师严格地说“如果是大学的话，大家都已经是四年级的学生。需要准备毕业论文了”。老师，不对吧！我们开始学习才三年。是幼儿园小孩儿的水平。我想和孙子们一样，一步一步地学习。

…“老师，这是借口(^_-)。请原谅！”



孫と私

火曜朝クラス 酒井三三男

昨年5月、私に初孫が誕生した。男の子である。間もなく1年になる。体重は10キロ。重い。誕生以来さしたる障りもなく、極めて元気である。今は床を這い這いしている。そして時々、突然さっと立ち上がりもする。すぐに歩くようになるだろう。本当に成長が早い。この雑誌「にいはお」が発刊される頃には、私を「じいちゃん」と呼ぶに違いない。孫とは、実に可愛いものだ。

子供たちは家から1時間くらいの場所に所帯を構えている。2.3ヶ月に一度家に遊びに来る。普段の孫の成長度合いやイベントは「みてね」というスマホアプリで逐次知らされる。実にタイムリーで便利だ。実際は、たまにしか合わないのだが、毎日会っているようだ。この「たまに」会うというのが、可愛さを増幅させるのだろう。難を言えば可愛さの代償として財布の中身が、どんどん軽くなるという事である。うまくいかないものだ。

さて、私には孫がもう一人いる。「盼盼」という女の子で、昨年、中国の瀋陽からやって来た。現在、中学1年生。聡明で背が高く美人だ。私は彼女に1年間、日本語教室で日本語を教えている。だから、本当は孫ではない。正確に言うと、私が孫のようなものと勝手に思っているだけだ。我が家には女の子がいないので、私が、そう思っているだけだ。決して危ない関係ではない。いろいろな話をするのが楽しい。正月には年賀状をもらい、春節には「红包」をあげた。1年で、随分日本語も上達した。この孫の成長も大したものだ。だが、まだ中学校の授業についていけるレベルではない。だから中学1年の国語と一緒に勉強することにした。願わくは授業を理解し、楽しい中学生を送って欲しい。

私かというと彼らの成長に全く及ばない。中国語を勉強して3年になるが、まだ、話せない。言葉が頭の引き出しから出てこない。そればかりか、覚えた単語や文法もすぐ忘れる。新年度が始まる時、先生から厳しい言葉があった。「皆さん、今年は大学で言えば4年生。論文の準備が必要です。」先生、それは、ちょっと違うと思います。習い始めてやっと三年。幼稚園の子供と同じです。孫達と同じように一步一步勉強して行きたいと思います。……「これは言訳です。お許しを！」

我和中国的关系

林 芳男

・初次和中国人交流是在四十年前。

因为我们的公司制造机械，所以在中国的增产农业计划中提供技术了。合同订立以后，公司来了中国的技术人员，他们是中国轻工业部的技术人员。

我们的技术人员和他们进行了技术交流。当时他们都穿着中山装。0
在交流中他们总是提很多问题，有时他们的过度热心真叫我苦恼。
但是他们的热情又非常令人钦佩。

其后我们又和山东省，北京的国营企业开始了合作。每年山东省和北京的进修生都来我们公司进修。再后来又受上海和舟山的委托制造机械零件，由此我们和中国的关系更深了。即使现在已经过了40年，依旧令人怀念。

我常常想起当时热情百倍的中国人。在山东省和北京，我去过的工厂不计其数。但令我印象最深刻的是，不同工厂的人们都保持同样质朴和热情的态度。他们总是让人心生好感。可是一想到现在中国和日本在政治上总处于对立关系，我就觉得很遗憾。

中国和日本的关系最近逐渐好转了，期待今年会更好。
我想人和人的关系永远断不了，心和心的距离也会越来越近。



私と中国の関係

林 芳男

初めての中国人との交流は40年前でした。
私達の会社は機械を製造しており、中国の農業増産計画の為に技術を提供しました。契約締結後、会社に中国の技術者が来ました、彼等は中国軽工業部所属の技術者です。

私達の技術者は彼等と技術交流を行いました。当時彼等は皆人民服を着ていました。交流中彼等は常に沢山の質問をして来ました。時には余りの熱心さに私も困りました。しかし彼等の熱意に大変感服しました。

その後私たちの会社は山東省や北京の国営企業と合作を開始しました。毎年山東省と北京の研修生が来社し私たちの会社で研修します。その後上海と船山に機械部品の製造を委託し、私達と中国の関係は更に深まりました。40年経った今でも懐かしく思います。

私は当時の大変熱心な中国人を思い出します。山東省や北京の工場にも数え切れないほど行きました。最も感銘を受けたのはどの工場の人々も素朴で温かい態度で迎えてくれたことでした。しかし現在中国と日本が政治的に対立しているのは大変残念です。

中国と日本との関係は最近少しずつ良くなってきています。今年はさらに良くなることを期待しています。私は人と人との関係は切り離すことはできず、心と心の距離はますます近まると思います。

鴨爪真好吃！

浅井 礼子

我住在川口市，我觉得最近在川口市中国人的店很多。我比较喜欢稀奇的菜，吃了鸭爪，比较辣，用的是花椒。真好吃！不过吃起来有点儿麻烦。

听说鸭爪有很多蛋白质和胶原蛋白。如果可能，我想挑战吃青蛙。

訳

鴨のツメは美味しい！

わたしの住む川口市では、近ごろ中国人の店がたくさんあります。私は珍しい料理に興味があり、鴨のツメを食べてみました。料理は辛めで、花椒を使っていて美味しいですが、食べるのが少し面倒です。

鴨のツメはタンパク質とコラーゲンが多いそうです。できれば今度はカエルを食べてみたいです。

学习汉语三年给我带来的福气

矢岛利夫

我们的汉语学习班就到四年级了。现在课本更是中级品。我自己是第二年开始参加的，我的学习进步不大。所以，我觉得这个中级课本相当难。但是，我很感兴趣。因为，这本说介绍了各种日中不同的习惯观念，列举实例简明地介绍。比如，`打招呼`，`节日`，`送礼的方式`，什么的。真有意思。通过学习日中不同的习惯观念，我明白了无意识做的不好事例。在这里，我想详细地说一下。

退休以后，我参加了“日中技术交流活动”。每年到春节时举办新年联欢会 日中实业技术士 和 中国大使馆科学技术部队员 等 出席聚会。今年 我担任招待人员。我事先准备会场时，发觉 去年会场上挂的招牌， 不适合春节庆贺。在日本集会时，常常看看只有白底黑字的招牌。

通过学习，我就知道了中国春节的样子。真热闹、有喜气洋洋。于是，我想：最好是中国式的 颜色鲜艳、明亮的招牌。因此，我作为招待人员，对此加以变更。变为 红底黄金字，明亮的招牌，张灯结彩。预算不足，没这份开支。我自己 买材料、镶板、彩色纸等，找窍门 想办法自己做。以前 同班的笠原秀雄同学 送给我中国小礼物：小灯笼、钱串儿。这次 也 正好 用上。

当天联欢会，大家都说 “今年好有中国气氛”。不仅 有日本人、也有中国人，都 喜欢，我心里 真高兴。这是 我学习汉语三年的福气吧。



中国語学習三年目の福運

矢島利夫

私達の中国語クラスは今春四年目を迎えた。現在の教材は既に中級レベルである。私自身は二年目から参加したが、私の進歩は今一步であり、中級教材は私には少し難しい。とはいえ、この中級教材は、日中の習慣や考え方の違いについて、实例を列挙してやさしく解説している。例えば、挨拶の仕方、祝祭日や贈物習慣等、たいへん興味深い内容である。この日中の習慣や考え方の違いの学習を通して、私は、今まで無意識に不都合なことをしていたことに気づいた。私の体験について述べてみたい。

私は退職後、日中技術交流の活動に参加している。毎年中国の春節の時期に合わせて、日中ビジネスに関っている技術士や大使館科学技術部の人たち等を集め新年の懇親会を開催している。私は、今春、この春節祝賀会の幹事を担当し、会場の事前準備などを行った時、昨年会場に掲げた看板は春節の祝賀にはふさわしくないことに気づいた。それは、日本の懇親会等では普通に見られることだが、白地に黒字だけで描いた看板を掲げていた。

中国語クラスで春節はにぎやかで明るい雰囲気である事を勉強していたので、もっと中国風に鮮やかで喜ばしい装飾が望ましいと思いついた。それ故、私は幹事として、今年は赤色地に黄金色文字の看板で、提灯や装飾を付けた明るいものに変更することとした。

予算不足で費用がないので、自分でパネルや色紙など材料を買ってきて、工夫しながら自分で手作りした。以前に同クラスの笠原秀雄さんから中国土産にもらった「飾り提灯、飾り銭」があり、これらも有効利用した。

懇親会の当日、皆さん、今年は中国式雰囲気があり良かったと言ってくれた。日本人だけでなく中国人も皆喜んでくれたことで、私は心中、たいへん嬉しく思った。これは中国語学習3年目の私の福運です。

这是我希望的事情

笠原 秀雄

已经过了三年了… 我学会了… 我希望…

我想说一件事情。去年我从十二月二十八号到一月三号去了福建的霞浦。我去街上给大家买的礼物。上街买完礼物后店员问我。

“这个礼物的数量是单数吗?是多少人的礼物呢?”

我回答：“十个人。”

店员说：“这个东西是两种一组摆的东西，十个人的话需要二十个。”

我想起了「双喜字」。问店员：“双喜字的意思是一样吧!?” 店员边笑边点头。

这是在中国的一个城市的商店街，为了挑选礼物，以上跟店员简单的对话，觉得很难，但是好奇心使我去认真地想一想，一点一点发音练习。然后自然地就会说一点中文了。

中文学习有一段日子了，三年了…。也希望我们全班持之以恒，都能讲一口流利得中文。



これが私の望むこと

3年が過ぎ… 私ができたのは… 私が望むのは…

私はひとつの出来事を話したいと思います。私は昨年12月28日から1月3日まで福建省の霞浦に行きました。私は皆さんのおみやげを買いに街に行きました。おみやげを買い終わると店員が私に聞いてきました。

「このおみやげの数は奇数なの？個人のおみやげなの？」

私は「10人」と答えました。

店員の話によると「この品物は二つ一組で並べるものです。10人の時は20個必要です。」

私は「双喜字」のことを思い出しました。店員に「双喜字の意味と同じですか？」と聞いてみました。店員は笑いながら頷きました。

あの時中国のある街の商店街で、店員と簡単な会話でおみやげを選ぶのは難しく、しかし好奇心から真剣に考え、発音を練習して、自然に少しでも中国語を話せました。

中国語の学習は3年もの長い間…。私は私たち全員が流暢に中国語を話せることを望んでいます。

西公民館火曜夜クラス

《クラス紹介》

齋藤淳子

今年度は諸事情によりクラス的人数が減り、男性4名女性3名の7名でスタートしました。ですが張凡老師は私たちのクラス担当が3回目なので、お互い気心もしれており和気あいあい冗談も飛び交っています。

教科書に出てくる単語や表現をもとに各自作文を書いてくる課題が大変ですが、レベルの高いものもありみなさん頑張っています。

《老師プロフィール》

张 凡



出身地	南京
誕生日	12月2日
来日日時	2003年
中国出身校	武漢中南財經政法大学
日本での職業	中国語講師
家族	夫と息子
趣味	読書と旅行
来日理由	留学
夢	良い中国語先生になりたい



《老師的一句》

三只小猪

有一天，猪妈妈对三只小猪说：“你们都已经长大了，所以各自盖好房子后就独立生活吧！”

小猪老大收集了许多稻草，只用一天就盖好了一座稻草屋。当它在家悠闲自得时，大灰狼过来了，说道：“这家小猪看上去很美味，我要吃掉它！”大灰狼一口气就轻松地吧草屋吹倒了。小猪老大就这样被大灰狼吃掉了。

小猪老二来到森林收集了一些木材，用了三天盖起了一座木屋，可是，结果跟小猪老大一样，一下子就被大灰狼弄坏了，小猪老二也被吃掉了。

小猪老三自己烧砖瓦，花了一个星期砌起了一座砖瓦屋。这时，大灰狼又赶来了，说道：“我要推倒小屋，吃掉小猪！”大灰狼用尽全身力气推撞，可小屋却纹丝不动，“疼死我了！疼死我啦！既然怎么也弄不坏，还是想想别的办法吧！”，大灰狼灰溜溜地回去了。

那天晚上，大灰狼再次来到小猪老三的砖瓦屋，蹑手蹑脚地爬上了屋顶，从烟囱里窥视小猪家里的一切，“好，从这里进去！”大灰狼跳进了烟囱，然而，不一会儿就听见大灰狼的嗷嗷叫声，“哎呀！救命啊！”，原来烟囱下面是烧着火火炉，上面放着一个装着满满一锅热水的大锅，“烫死我了，烫死我了！”大灰狼慌忙地跳出砖瓦屋，逃到森林里去了。



さんびきのこぶた

ある日お母さんぶたが三匹の兄弟ぶたに言いました。「お前たちはもう大人だから、自分で家を建てて暮らしてください」

一番大きい長男ぶたはわらを集めて、一日で家を建てました。ぶたが家の中でのんびりしていると、そこへオオカミがやってきました。「おお、家の中にうまそうなぶたがいるな。よ～し、あいつを食ってやる！」オオカミがふーっ！と息を吐き出すと、ワラでできた家は簡単に吹き飛ばされてしまいました。ぶたはオオカミに食べられてしまいました。

二番目に大きい次男ぶたは、森で木を集めて、三日で木の家を建てました。しかし、この家も簡単にオオカミに壊されてしまいました。ぶたはオオカミに食べられてしまいました。

一番小さな三男ぶたは、レンガを焼いて、一週間かけて、レンガの家を建てました。そこへまたオオカミがやってきました。「よし、あの家も壊して、ぶたを食べてやる！」オオカミがレンガの家に力いっぱい体当たりしました。けれども、家が丈夫なレンガ。びくともしません。「あいたたたた、こいつはとても壊せない。他の方法を考えよう！」オオカミが帰っていきました。

その夜、オオカミはまたレンガにやってきました。オオカミは足音を立てないように、レンガの家の屋根に登り、煙突から家の中を覗き込みました。「よしよし！ここから中に入ってやろう！」オオカミは煙突に飛び込みました。ところが、「ぎゃーっ！た、た、助けてくれ～～！！」なんと、煙突の真下にあるストーブには、大きな鍋が火にかけてあって、熱いお湯がたっぷり入っていたのです。「あちちち！」オオカミは大慌てで、レンガの家を飛び出し、森に逃げていきました。

《受講生随筆》

三 国 志

川口西公民館星期二晚上的班 牧野尚子

我从小看书不多，很难为情。甚至那些人们常谈论的话题小说我也不看原作。然后等被拍成电影上映时我才看，非常满意。自从开始学汉语，有时班上同学告诉我她喜欢的中国电影，然后去光盘出租店借这些光盘看看。比如《和我在一起》，《那山，那人，那狗》，《三城记》等等。这些都是很有意思，并且给人留下深刻印象，不过我仍然没读这些原作。

目前，我去光盘出租店借《海洋天堂》，不巧没有，取而代之我借了《赤壁》。听说这是《三国志》中很有名的一段故事。我想起我高中时的朋友对《三国志》入迷的事。我妈妈和我其他朋友也是一样的。《赤壁》电影果然是非常有意思，而且我很想看《三国志》这本书。这对我而言是个突破，我想看看《三国志》感受一下中国历史的趣味。

訳

『三国志』

川口西公民館火曜夜クラス 牧野尚子

恥ずかしながら、私は小さい時からあまり読書をしませんでした。世間で話題の小説でさえ原作は読まず、後日映画上映されると映画を見て満足していました。中国語を学び始めてからは、時々クラスメイトから好きな中国映画を教えてもらっては、レンタルショップでDVDを借りて観ていました。例えば、『北京ヴァイオリン』、『山の郵便配達』、『三城記』等です。これらの映画はどれも面白くかつ印象深かったです。しかし、相変わらず原作を読むことはしませんでした。

先日、私はレンタルショップに『海洋天堂』のDVDを借りに行ったところ、あいにく置いていませんでした。そこで、代わりに私が借りたのが『レッドクリフ』でした。聞くところによると、『レッドクリフ』は三国志の中の有名な戦いの話であるとのこと。三国志と言えば、高校時代の友人が夢中になっていたのを思い出します。他の友人も私の母もまた然りです。『レッドクリフ』は案の定とても面白く、それだけでなく、『三国志』をととても読んでみたくなりました。私にとってこれは画期的な出来事です。『三国志』を読みながら中国の歴史の面白みを感じてみたいです。

度过一年半的感受

川口西公民館星期二晚上的班 須藤径一

我从 2016 年九月开始在这个班学习，已经过了一年半了。

这个班同学都好认真地预习，所以班上有种气氛，那就是有大家不好意思找诸如：“因为工作很忙，所以没做作业”的理由。听说，有的同学已经做完了课本里所有的练习问题。。。

为了不落后，我要努力熟读课本。

訳

一年半を経過して

川口西公民館火曜夜クラス 須藤径一

2016（平成28）年9月からこのクラスで学び始めて、一年半が経過しました。

出席される方は必ず予習をしてきており、仕事が忙しくて出来ませんでした、という言い訳を口に出せない雰囲気が漂っています。聞くところによると、予習どころか教科書は全て終わっている方もいるとか・・・

皆に遅れを取らないよう、教科書を読みこみ始めています。

以上

伊豆半島旅游日記

有賀 利男

☪2018年2月18号（星期日）

跟太太和岳母开车去伊豆半島堂个島洗温泉“清流”，预定三日游。到达酒店后马上泡澡解累。晚饭边喝酒边吃海鲜，过得很舒服。

♪2018年2月19号（星期一）

早上跟岳母去酒店附近散步，随便走走拍照。午饭是在四年前认识的日本菜馆“泽”吃的饭。我和太太吃了天妇罗荞麦面，岳母吃了猪排套餐。这家店的菜都很好吃。然后在黄金海角公园照相金黄色的绝壁北景。从前在这儿开采黄金美丽又陡峭的地方。最后参观了“加山雄三纪念馆”。

♫2018年2月20号（星期二）

上午9点离开宾馆去热海MOA美术馆看尾形光琳的“红白梅图屏风”。画的中央画着一条河流，左边是白梅，右边是红梅，这幅画给我留下了很深的印象。除此以外还展示了花瓶，大盘子，罐子，画卷，水墨画，书法作品等等很多书法古董。观赏后去位于横滨中华街的“聘珍楼”吃晚饭，这家店的广东菜好吃极了。这样的旅游成了每年的习惯。



伊豆半島旅行日記

☪2018年2月18日（日）

妻と義母と一緒に車で伊豆半島堂ヶ島温泉に行く。二泊三日の予定です。ホテルに着くとすぐ風呂につかり疲れをいやす。夕飯はお酒を飲みながら海鮮をいただき楽しく過ごす。

♪2018年2月19日（月）

朝、義母とホテル周辺を気軽に歩いて写真を撮る。昼食は四年前に知った日本食レストラン「澤」で食べる。私と妻は天麩羅蕎麦、義母はトンカツ定食を食べた。この店の料理はどれもうまい。その後、黄金岬公園で黄金色の絶壁を背景に写真を撮る。昔ここは金を採掘した美しくも急峻な場所である。最後に「加山雄三ミュージアム」を見学した。

♫2018年2月20日（火）

午前9時ホテルを後にして熱海のMOA美術館で尾形光琳の「紅白梅図屏風」を見る。絵の中央に川の流れが描かれ、左側は白梅、右側は红梅である。この絵画は私に深い印象を残した。このほか花瓶、大皿、壺、絵巻物、水墨画、書道作品など多くの書画骨董が展示してあった。鑑賞後、横浜の中華街にある「聘珍楼」で夕食をとる。この店の広東料理は実にうまい。このような旅行は、毎年の習慣となった。

協会水曜朝クラス

《クラス紹介》

伊藤 鉄哉

私達のクラスは男女各4名計8名です。内6名は前年度からの継続、1名は復帰、1名は5月新入室です。協会移転に伴う新教室で、新しい人も加わって新たな気分でスタートしました。

授業は、中国語の自由発表30分(4人)、聞き取り練習30分(今年度から実施)、最後に教科書となっています。様々な中国語の発表や、李麗先生の中国の文化や生活の話などフレッシュな話題に接しながら、楽しく中国語を学習しています。

《老師プロフィール》

李 麗



出身地	遼寧省瀋陽市
誕生日	2月23日
来日日時	1993年11月
中国出身学校	大連医学院
日本での職業	中国語講師
家族	三人家族
趣味	旅行、登山、読書、料理作り 夢 周遊世界



《老師的一句》

日本的饮食文化

日本平均寿命在世界上排行常常居首位，可以说日本是一个长寿的国家。他们之所长寿，这和日本的饮食有着密切的关系。现在世界的餐桌上，日本料理也非常引人注目，很有人气。为什么呢？这是因为日本料理不仅色味俱全，而且还有利于健康。

我在日本生活了很多年，对日本料理也很感兴趣，关于日本料理，我想谈谈

我个人的看法。我认为日本料理有四大特点。

1. 有种类繁多的食材，重视新鲜食材的原汁原味。
2. 维持健康的饮食生活，注重营养平衡。
3. 体现自然的美和使用表现四季的食材。
4. 正月等一年中的各种传统的节日都有相关的特色料理。

因为日本料理的这些特点，所以在世界上日本料理也大有魅力。这四大特点中健康的饮食生活对人们来说是最重要的。

我刚来日本的时候，对日本人的饮食生活一点儿也不了解。那时候我大儿子进了日本的小学，每天在学校吃学校提供的午餐，他回到家总是说：“学校的午餐很好吃。”我看到他又高兴又满意的样子，非常放心。

从那时候开始，我对日本的饮食有了了解。儿子每周从学校拿来一周的菜单表，上面详细地写着能量、热量、蛋白质量等，很重视营养平衡。学校的午餐基本上是一汁三菜（饭、汤和1个主菜、2个副菜），使用肉、鱼、蔬菜、豆腐等各种各样新鲜的食材，搭配做成营养丰富的料理。此外，日本传统的年节仪式也有节庆食俗，吃节日菜肴。比如，十三夜吃江米团子和栗子饭。儿子在家里吃不到这种习俗的饭，可在学校却吃到了。我觉得日本学校提供的午餐，这种完善的制度是值得日本骄傲的。

另外，学校每月发行“給食だより”，根据不同的季节，上面登载着各种各样的菜谱，介绍有关传统的日本料理，比如，羊栖菜煮物等。我参考着菜谱，第一次做了这个日本料理。这个菜对健康很好，所以直到现在我也常常做这个菜。

最后，值得一说的是，在日本还有世界上各个国家的各种各样的料理，这些菜在日本厨师的精心制作和创意下，做出的菜更加美味。比如，印度咖喱饭、意大利面条等等，和本土做的味道不太一样。日本把传来的外国饮食文化经过他们不断地创新，制作成更加亲民，更加合国民口味的独创料理。

訳

日本の食文化

李麗

世界での平均寿命ランキングで日本は常に一位であり、世界の長寿国と言われています。長寿の理由は、日本食と密接な関係があります。現在、世界の食卓は、日本の食にとっても注目していて、人気になっています。なぜなら、日本料理は見た目と味が良く、健康にとっても良いからです。

私は日本で長く生活していて、日本食に興味をもっています。日本食について、お話をしたいと思います。

日本で、「日本食」には四つの特徴があると思います。

1. 「種類の多さと新鮮な食材の持ち味の生かす」
2. 「健康的な食生活を支える栄養バランス」
3. 「自然の美しさや四季表現」
4. 「正月等の年中行事との密接な関わり」

以上の特徴があるので、和食は世界で魅力があるのだと思います。和食の四つの特徴の中で健康的な食生活は、人々に対して一番大切です。

私が日本に来たばかりの時に、日本人の食生活の事が全く分かりませんでした。その時、長男が日本の小学校に入学していて、毎日、学校で給食を食べていました。長男は、家に帰宅すると、いつも学校の給食がとても美味しかったと言っていました。私は嬉しそうに満足している長男の様子を見ると、とても安心しました。

その時から、私は日本食について知るようになりました。毎週、一週間のメニュー表を貰っていて、エネルギーやカロリーの量、たんぱく質の量などが詳しく書かれており、栄養バランスを重視している内容でした。一汁三菜が基本となり、肉や魚、野菜、豆腐などいろいろ新鮮な食材を使用していて、栄養バランスの取れた料理を作っています。他にも、季節の行事や祝いの日食べる行事食があります。例えば、十三夜は団子、栗ご飯を食べます。長男は家で食べられない日本料理を、学校で食べていました。学校給食は日本が誇る優秀な制度だと思っています。

そのほか、「給食だより」には、季節によって、それぞれのレシピを掲載しています。昔からある日本の伝統的な料理、ひじきの煮物等があります。その時に、私が作り方を参考にして、初めて日本料理、ひじきの煮物を作ることができました。この料理は健康にとっても良いので、今でもよく作っています。

最後に、これは和食だけではなく、日本には世界のいろいろな料理が集まっていて、もっと美味しい料理が作れるように、料理人は心を込めて、創意工夫を加えていると思います。例えば、インドのカレーライス、イタリアのスパゲッティ等はその国の料理とは異なります。日本は外国から輸入した食文化を独自のものに進化させ、外国の食べ物より国民に親しまれる食べ物を作り、国民の口に合うように独創な料理を作っています。

《受講生随筆》

以自己为中心的人

鈴木初江

我开车送丈夫的时候，总是紧张。我觉得好像跟驾驶学校的教官一起乘坐一样。我要注意不能强行开车。比如说在十字路口红绿灯由绿变黄的时候。

前几天因为早上下雨，他让我开车送到车站。途中红绿灯由绿变黄时，我停下了车。丈夫说如果现在停车的话今后是连续红灯。所以我改变了路。我们到车站，他下车的时候，他说慢慢地回家吧。我觉得他真是以自己为中心的人。

訳

自己中な人

私は夫を車に乗せると緊張します。まるで自動車教習所の教官と一緒に乗車しているみたいです。私は無理な運転をしないように気を付けます。例えば、交差点で信号が青から黄色に変わるとき。

先日、早朝雨が降っていたので、夫は私に駅まで送ってほしいと言いました。途中で信号が青から黄色に変わったので停車しました。夫は今止まるとずっと赤が続くと言いました。そこで道を変えました。駅に着き、夫が車を降りるとき、ゆっくり帰ってねと言いました。なんて自己中なんだろう。

再发现乡土川口

伊藤 铁哉

我去年进了川口市管理的盛人大学“乡土川口再发现班”。通过14次的讲座学习，我学习了川口市有特色的地势和在那里成长发展的产业以及历史性的变迁。而且我还走了以前不知道的很多地方，看到和听到了很多的事。我介绍一下给我留下深刻印象的事。

第一次参观的地方是川口市的大相扑协会所属的“凑部屋”。相扑部屋是培养大相扑力士的组织。

早上8点钟我和同学们进入练习场的时候，力士们正在拼命地练习。那里有凑教练和6个力士，其中格外显眼的力士是逸之城。练习结束后大家一起到2楼的大厅，请我们吃了相扑什锦火锅。凑教练给我们介绍了所属的力士们和医生的太太。

下面写一下关于川口驿站。从川口站东口向荒川走约15分钟就有“本一通”的街道。江户时代，为了作为将军日光参拜的道路，而修整了“日光御成道”，川口村成为川口驿。“本一通”的街道是以前的“日光御成道”，从荒川的堤防向北方连起来约400m。据说，以前利用“川口摆渡”的人们来来往往，这条街道很热闹。

从街道稍微进去一点的地方，有川口驿本陈的大门。那个附近有1900年在埼玉县最初点电灯的火力发电站的建筑物。

进入江户时代，由于日光御成道的修建，新田开发和河川修复，川口向江户能运送大量的物资，铸件、钓竿、酱、纺织品和花木等的生产供应也开始起来了。以后这些产业逐渐发展起来，到1960年代前半是川口的产业发展的基础。

另一方面，荒川河水暴涨的时候，为了预防下游首都范围的水灾，国土交通省在羽根仓桥下游的河川的占用地修建了很大的调节池。我们在国土交通省河川事务所所长的引导下，爬上了一般禁止入内的堤防，在那附近一带参观了。这里管理公司的职员放无人机，从高空拍了大家在堤上面的照片。

盛人大学是以50岁以上的人作为对象，有9门课程。每年4月招生，5月入学，3月毕业。详细请看主页。

訊

郷土川口再発見

私は去年川口市が運営する盛人大学の「郷土川口再発見コース」に入りました。全 14 回の講座を通して、川口市の特色ある地勢とそこで育まれた産業や歴史的な変遷を学びました。さらに今まで知らなかった多くの場所を歩き、多くのことを見聞することができました。特に印象深かったことを紹介します。

最初の見学先は川口市にある大相撲協会所属の湊部屋です。相撲部屋は大相撲の力士を養成する組織です。

朝 8 時に私達が稽古場に入ると、力士たちは既に猛烈に稽古をしていました。そこには湊師匠と力士が 6 人いて、その中でひときわ目立つ力士は逸ノ城でした。稽古終了後皆で 2 階の大広間に移動して、ちゃんこ鍋をご馳走になりました。湊師匠は私達に所属力士達と医師の女将さんを紹介してくれました。

次は川口宿について記します。川口駅東口から荒川の方向に徒歩 15 分ほどのところに「本一通り」があります。江戸時代、将軍の日光参詣のための道路として日光御成道が整備され、川口村は川口宿となりました。本一通りは昔の御成道で、荒川の堤防から北方に約 400m 続いています。曾て「川口の渡し」を利用する人達がここを往来して賑わったそうです。

街道から少し入った所に川口宿本陣の門があります。そのすぐ近所に 1900 年に埼玉県で最初に電灯を灯した火力発電所の建物があります。

江戸時代に入って、日光御成道の整備、新田開発と河川改修により、川口は江戸への大量物資輸送が可能となり、鋳物、釣り竿、味噌、織物、植木などの生産供給が始まりました。以後これらの産業は次第に発展し、1960 年代前半まで川口の産業基盤でした。

一方荒川の水が急増した時、下流の首都圏を水害から守るために、国土交通は羽根倉橋下流の河川敷に広大な調節池を築造しました。私達は国土交通省河川事務所所長の案内で通常立ち入り禁止の堤防に登り、その辺り一帯を見学しました。ここの管理会社の職員がドローンを飛ばして、上空から堤防の上にいる皆の写真を撮ってくれました。

盛人大学は、50 歳以上の方が対象で、9 コースあります。毎年 4 月に募集し、5 月に入学、3 月に卒業です。詳細はホームページをご覧ください。

风车儿

高野敏子

从几年前开始冬天刮西北大风时，我听到了风车儿被风吹得哗啦哗啦响，我家附近的那家在门口旁边朝西装饰着几个大小不一各式各样的风车儿。以前我一点儿也不介意那些风车儿，可是最近不能不关心，不知不觉地向风车儿看。

去年夏天我和丈夫一起去到青森三日游。第一天我们去了恐山。恐山几乎位于下北半岛的中央，是距今 1200 多年前慈觉大师开创的灵地。日本有三个有名的灵地，恐山是其中的一个。那里呈现出奇怪的景观。听说把白沙的湖滨比作天堂，把火山岩一带比作地狱。可是因为湖水的酸度很大，没有生物。在那里我们看到了无数的风车儿。听导游说这是为了献给亡者灵前装饰着的风车儿。那里是岩石表面很粗糙的地方，没有遮风的树木。风车儿就是花的代替品。

我一听风车儿被大风吹得哗啦哗啦响，就想起来恐山的荒凉的景色。也许那家的风车儿也是花的代替品。顺便说一下，我们去的那一天七月二十号正好是大祭礼的第一天，我们在恐山可以看到了女巫招魂的样子。那一天三位女巫们来到了那里。听导游说为了当女巫要刻苦修行，最近想当女巫的人很少，加上由于老龄化现在女巫只有几个人。所以不久女巫们会消失了吧。

訳

かざぐるま

数年前から冬北西の強い風が吹く時、私は風車が風に吹かれてカラカラと鳴る音を耳にします。我が家近くのその家は玄関のそばに西に向けて大小さまざまな風車を数個飾っています。以前私はその風車を少しも気かけませんでした、最近つい風車に目を向けてしまいます。

去年夏私は夫と一緒に2泊3日の青森旅行に行きました。第一日目私たちは恐山に行きました。恐山は下北半島のほぼ中央に位置し、今から千二百年以上前慈觉大师により開かれた霊場です。日本には3つの有名な霊場がありますが、恐山はそのなかの一つです。そこは異様な景観を呈しています。聞くところによると、白砂の湖畔を天国になぞらえ、火山岩の一带を地獄になぞらえているそうです。しかし湖水の酸度は高く生き物はいません。恐山で私たちは無数の風車を見かけました。ガイドの話では、それは死者の霊に捧げるために飾ってある風車だそう

です。そこはごつごつとした岩肌の場所で、風を遮る樹木もありません。風車はまさに花の代替え品なのです。

風車が強い風に吹かれてカラカラ鳴る音を聞くと、私は恐山の荒涼とした景色を思い浮かべます。もしかしたらその家の風車も花の代替え品かもしれません。ちなみに私たちが行ったその日 7 月 20 日はちょうど大祭典の一日目で私達は恐山で「いたこ」の口寄せの様子を見ることが出来ました。その日は 3 人の「いたこ」の方々がそこにいらっしゃいました。ガイドの話では、「いたこ」になる為に厳しい修行が必要で、最近「いたこ」になりたい人は滅多にいないし、その上高齢化によって現在「いたこ」は数人しかいないので、やがて「いたこ」は姿を消すだろうということです。

一位老奶奶的话

高塚 俊代

我想写我在电车里看到的一位老奶奶的事情。有一天我坐在差不多 80 多岁的老奶奶的旁边。我一坐下就开始看书，而她在玩儿智能手机。看起来，她对智能手机的操作很熟练，比如在 LINE 上送短信，网上搜索和玩游戏，我不时地往她那边偷看。

如果她是年轻人，我不会感到惊讶。我被她精彩的手的动作吸引住了。30 分钟后她结束了玩儿手机，就拄着拐棍下车了。

一般来说，老人的脑筋越来越干瘪好像沙漠，不灵活。我也要向她学习提高求知欲旺。

訳

あるおばあさんの話

電車の中で見かけたおばあさんの事を書きたいと思います。ある日私は 80 歳過ぎと思われるおばあさんの隣に座りました。私は座ってすぐ本を読み始めましたが、おばあさんはスマホを使っています。そのスマホ操作が鮮やかで、LINE の送信、検索、ゲームなど私は思わず盗み見するほどでした。

もし彼女が若い人なら驚かないでしょう。私は彼女の素晴らしい手さばきに見とれてしまったのです。30分後おばあさんはスマホをしまい、杖をついて電車を降りていきました。

普通老人の脳は砂漠の様に段々と干からび鈍くなっていくと言われていきます。私も彼女を見習い知識欲を高めていきたいです。

趁喝醉酒用汉语搭话

土屋孝一

今年的新年后首次参拜，1月下旬我和几个酒友去深川，参拜了深川不动明王。我们新年后首次参拜的主要目的是和知心朋友一起愉快地喝美酒。所以我们参拜之后就去饭馆儿开始喝酒了。

我酒劲儿上来了，感觉心情很好的时候，进来了一个外国女旅客。她坐在我们桌子的旁边。那个饭馆儿有一个中国女服务员，那个旅客进饭馆儿的时候，那个服务员和旅客用汉语交谈。我听见了她们俩的交谈，因此我认为那个旅客是中国人。

我趁喝醉酒用不太流利的汉语和那个旅客搭话。“您从哪儿来的？”“什么时候来的？”“为什么来了这个饭馆儿？”“您喝一杯酒怎么样？”等。她说“我是今天从台湾来的”“这个饭馆儿是查了因特网知道的”“我白天不喝酒”。那个旅客听得懂我说的不太流利的汉语。那时候我心里喜滋滋的。

下次我打算不要趁喝酒，丢害羞的心里和中国人搭话。

訳 酔った勢いでの会話

今年の初詣は1月下旬数人の飲み友達と深川に行き、深川不動明王に参拝しました。私達初詣の主目的は気心の知れた仲間と一緒に楽しく美味しい酒を飲むことです。だから私達は参拝の後すぐ小料理店に行き酒盛りを始めました。

私が酒がまわっていい気持ちになった時、一人の女性外国人旅行客が入って来て、彼女は私達のテーブルの隣に座りました。その料理店には一人の中国人女性従業員がいて、旅行客が料理店に入ってきた時、その従業員は旅行客と中国語で言葉を交わしました。彼女達の話が私に聞こえたのです、それで私はその旅行客が中国人だと思いました。

私は酒に酔った勢いで たどたどしい中国語でその旅行客に話しかけました。「何処から来たのですか」「何時来たのですか」「どうしてこの店に来たのですか」「一杯どうですか」など。彼女が言うには「今日台湾から来たのです」「此処の料理店はインターネットで調べたのです」「私は昼間お酒を飲みません」。その旅行客は私が話すたどたどしい中国語が解ったのです。その時私は内心嬉しくてたまらなかった。

この次は酔った勢いでなく、恥ずかしい気持ちを捨て、中国人に話しかけるつもりです。

我的爱好

星期四上午班 千叶乙郎

我的爱好是和爱人一起走往昔的大街。

8 年以前我开始走从皇宫到川口的日光御成道。每天走 30 公里左右。最初常常是脚上磨出了泡，脚脱了皮和腿抽了筋。日光御成道以外我们走了日光大街，东海道，中山道，甲州大街，水戸大街和川越大街等等。

最近走了从大田原到白河的奥州大街。终于走完了五大大街。最难的是中山道的碓井岭。东海道的标记很完善。虽然天气预报说这几天天气很好，不过下雨的时候很难过。没有食堂的地方很多，好几个地方没有便利店和自动售货机。走路对健康很好。走大街的时候我知道了很多以前不知道的地方。



私の趣味

千葉乙郎

(私は現役の仕事が一段落した後 いくつかの趣味を持ちました。日本の歴史を学ぶことや古い建物を見ることも好きですが、) 妻と昔の街道を歩くことも好きです。8年ほど前に江戸城から川口まで日光御成道を歩いたのが最初です。毎回30km前後歩き、(次回は電車などで前の最後の地点まで行き続きを歩きます。) はじめは足に豆ができたり、皮がむけたり筋肉がつったりしました。その後いわゆる五街道(東海道、中山道、甲州街道、日光街道、奥州街道)や川越街道、水戸街道などを歩きました。先日 奥州街道を大田原～白河まで歩き五街道をやっと終了しました。最も難所だったのは中山道の碓氷峠です。(こんな急なところを昔のお殿様やお姫様はどのように通ったのか?と思いました) 東海道は表示が整備されていて(見どころや宿泊場所も多く歩きやすいところです)。天気予報を見て計画を立てますが、2泊3日などだと途中で雨が降ってくることがあり泣きたくなります。食堂がないところも多く、コンビニや自動販売機さえないところもあります。歩くことは健康に良いし、普段行くことのない(観光地でない普通の)街を知ることができます。

幸栄水曜夜クラス

《クラス紹介》

関根 浩

「一年間幹事をやらせていただいてにはお39号の続きでこのような方向にた」

1. まずは、協会の協の意味がわからない (11/12)
2. 机の並べ方を知らない 戻すことは知っている (10/12)
3. 幹事の椅子を狙っている (0/12)
4. 旅行をよく行く人が多い (暇の意味は知っている (3/12)
5. みんな眼鏡をしている (11/12)
6. よく勉強をしている (11/12)
7. 中国語が話せるようになっている (1/12)
8. 中国語が出来る様になってきた (11/12)
9. 帰りにいつも飲んで中華料理で中国語を試している (4/12)
10. 16人スタートで今年は12人スタートです (12/16)
11. 前半戦、女性を褒める癖がある (1/12)
12. かなり早く授業が終わるときがある (1/12)

以上たどり着いた12項目でした

《老師プロフィール》

呉 英偉



出身地	ハルピン市
誕生日	12月17日
来日日時	1994年5月
中国出身学校	山東大学
日本職業	大学講師
家族	夫と二人
趣味	旅行、音楽、読書
来日理由	本当の日本を見たいから
夢	世界周遊
血液型	O型



《老師的一句》

时间过得真快！

吴 英伟

大家好！我是吴英伟。今年我仍然担任星期三晚上幸荣公民馆汉语班的课。从去年四月我们开始在新建的幸荣公民馆上课，一转眼又过了一年！

想当初作为自费留学生，我只带了一个旅行箱一个人来到日本，那时候每天我的生活不是学习就是打工，天不亮就出门，天黑了才回到租住的小屋。时间就在忙忙碌碌中不知不觉地溜走了，弹指一挥间，整整二十四年过去了！这些年多亏有热心的日本友人们的帮助，我一点儿也没有独在异乡的孤独感，每天都过着愉快而充实的生活。

今年我们的教室里有几位同学由于各种原因不能来上课了，我觉得很遗憾！不过又增加了一位新同学，听说他是一位了不起的高中校长，汉语说得很地道。新同学欢迎您！不管是新同学还是老同学，今年大家的学习欲望也都很强。我们班每次缺席的人还是很少。班里的关根干事和几位同学很认真负责，每次早早地来到教室摆好桌椅，非常感谢大家！

新年度又开始了，俗话说“一寸光阴一寸金”，让我们今年也不辜负大好时光，更加努力学习，祝大家今年也学有所成！

訳

月日が経つのは早い！

皆さん、こんにちは！呉英偉と申します。今年もまた水曜夜幸栄公民館クラスの授業を担当することになりました。昨年4月から新築の幸栄公民館で授業が始まって、またたく間に1年が過ぎました！

私は自费留学生として、旅行鞆を一つ携えて、たった独りで日本にやってきた当時を思い返せば、その頃は勉強するどころではなく、アルバイト生活に明け暮れ、夜が明ける前に家を出て、日が暮れてから小さなアパートに帰ってくる日々でした。忙しい中、あっという間に時間が流れ、気付けばもう丸24年間に過ぎ去っています。この間、日本では親切な友人の援助のお陰で、私は少しも異郷での孤独を感じることなく、毎日楽しく充実した生活を送ってきました。

私たちのクラスでは、今年何人かの受講生が様々な原因で、授業に出られなくなりとても残念です。しかし新しい受講生が一人増えました。彼は高校の立派な校長先生で、話す中国語は本物です。ようこそ！新しい受講生も元からの受講生も、みんな学習意欲に燃えています。毎回欠席する人はほとんど

どいません。関根クラス幹事と数人の受講生がとても責任感が強く、毎回早く来て教室の机と椅子を並べてくれますので、とても感謝しています。

新しい1年が始まりました。諺にも言うとおりの「一寸の光陰は一寸の金に等しい（時は金なり）」、私たちは今年も大切な時間を無駄にせず、いっそう学習に励みましょう。学べば必ず成果があります！

《受講生随筆》

四大仏教名山・四大道教名山の旅を終えて

西田 雅博

三山五岳の旅（にいはお2017参照）と並行して中国の4大宗教名山の旅を昨年末（2017年）に終えた。奇しくも夫婦そろって60回目の海外旅行の記念となった。

四大仏教名山

2016.09.21

五台山

石家庄からバスで4時間。3000m級の5つの山（東台、南台、西台、北台、中台）に囲まれた盆地にある壮大な仏教都市。寺がいくつあるのかわからないぐらい多い。最高峰の北台へは乗合タクシーで1時間ほどで行ける。山は陰しくなく、極楽浄土を思わせるなだらかな丘陵が連なっている感じ。石畳の道を車はひたすら突き進んで標高3058mの山頂にたどり着く。

2016.12.31

九華山

最初は池州からバスに乗ることを考えていたが、黄山風景区のバスターミナルからバスが出ているのに気づきそれに乗ったが、案の定、やはり途中で下されてタクシーに乗り換えさせられる。花台から天台までの3時間のハイキングコースが秀逸。山頂である天台の眺めは圧巻。2日間散策した。帰りは上海への直通バスに乗った。

2017.09.18

峨眉山 四川省最大の観光地。

峨眉山旅游バスセンターから雷洞坪行きバスに乗る。1時間半かけて、上りに上った場所は標高2540m。ここから徒歩で5時間かけて頂上を往復したが、いきなり高所に上がったためか、少し高山病にかかったのか歩きはじめは息苦しかった。標高3077mの金頂にある十方普賢像（48m）の巨大さに圧倒される。

2017.12.22

普陀山

上海の南浦大橋長距離バスターミナルでバスと船がセットになったチケットを購入。一日1本朝8時半発しか便はない。それ以外は陸路で宁波へ行き、さらにバスとフェリーを乗り継いで行くしかない。船に乗って入山する先は山というより海。単なる島が仏教聖地となっていて、山頂は海拔わずか300mほどの山。そして驚くほど物価が高い。普通に中国旅行して食べる店の3倍ぐらいの値段であった。

四大道教名山

2016.12.24

齐云山

黄山市総合バスターミナルから路線バスに乗り、途中で下される。バス亭の標識等もなく、山門めざして歩く。入場料を払う山門まで1時間ばかり石段を登った。一般に道教寺院は人里離れたところにあるのが普通だが、ここは一般の人々の住居と隣接・混在しているのが特色だとか。山上近くの月华街は中国らしからぬ、ポルトガルの港町風情で、観光地化している。山容は東北仙台の山寺を思い出させた。

2017.03.27

武当山

武漢からバスで7時間かけて、十堰の町に着く。火車站の前のバスターミナルから山門までのバスが頻発。少林拳とならぶ武当拳発祥の地。山頂付近にあるすべての建物が世界遺産となっている。

2017.09.21, 22

青城山

こちらもまた四川省を代表する観光地。前山と后山の二つに分かれていてそれぞれ1日ずつかけて山歩きする。どちらも上って降りて6時間ぐらい。都江堰のバス停から、市内バスを乗り継いでそれぞれの山門まで行く。どちらも青城山の名にふさわしく、緑が深く、森林浴に適していて、見どころも多く、飽きることのないハイキングができた。

2017.12.29

龙虎山

杭州東から高鉄に乗って鷹潭北で降りる。市内へは火車站行きのバスにのって、火車站前で降りれば、そこからは龙虎山行きのバスが頻発。船下りがメインの観光ルート。桂林の船下りを思わせる風景が続くが、乗船時間は1時間ぐらいと短い。他の見どころに行くも工事中が多く、行っては無駄足を踏むことが多かった。ただつひろいテーマパークでもあるので、1日だけでは見て回るのはつらかった。

最後に

そも仏教と道教の違いは何ぞや？じぶんなりに結論を出してみた。仏教は釈迦の教え。極楽浄土・輪廻転生と来世に希望を託す。それに対し、道教は神仙思想。厳しい修行の末に超能力を身につけるといふ現世に執着している。故に、仏教名山は極楽浄土を思わせる優しいなだらかな山が多く(五台山はまさにそれ)これに対し、厳しい修行の場となる道教名山は、いかにも仙人が出てきそうな奇妙くてれつな山が多く山旅としては、こちらのほうが面白い。しかし日本の神仏混合のごとく、仏教と道教が入り混じっていたり、歴史の上で入れ替わっていたりと、必ずしもそうではない山があるので、どちらにも興味は尽きない。これからも、更なる中国の山旅を続けて行きます。

協会木曜夜クラス

《クラス紹介》

篠山 泰一

今期も私たちのクラスは、女性5名、男性4名、全体で9名です。
4月から協会教室が幸並中の前のメゾンエビハラの3階に移転しました。駐車場が少し離れているのが難です。

今期は前半に聞き取り向上のため听力、後半は課本『語ろう日中暮らしの文化』での学習。

王梅老師の懇切丁寧な指導で、明るく楽しく中国語を学んでいます。
“坚持就是胜利!” 頑張りましょう!!!

《老師プロフィール》



王 梅

出身地	湖北省武漢
誕生日	3月16日
来日日時	1994年10月
出身大学	上海外国語大学
家族	主人と二人
趣味	テレビドラマ鑑賞
夢	穏やかな人生を送る
血液型	B型



《老師的一句》

怎样使用“做”和“作”

『汉语知识』——摘自中国『语言文学报』

“做”和“作”的使用不容易掌握，但注意以下几点，就能比较正确地使用两者。

在书面语色彩的词语中，特别是成语中，要用“作”。

例如：作罢、作废、合作、振作、作壁上观、敢作敢为、苦中作乐、以身作则等。

在口语色彩的词语中，用“做”。例如：做工、做声、做客、做梦、做人、做生意、做贼心虚、小题大做等。

从词语搭配来看

“做/作”后面的词语如果是“动名词”(即常作为动词使用的词语)，一般用“作”。
例如：作报告、作比较、作研究、作证明、作准备、作记录、作检查等。

* “工作”虽然是动名词，但是人们习惯写“做工作”，而不写“作工作”。这样写避免了“作”跟“工作”的“作”重复。

“做/作”后面的词语如果是名词(不能用来做动词)时，一般用“做”。

例如：做笔记、做功课、做好事、做家务、做生意、做手术、做体操、做作文等。

从所要表达的意思来说，表示制造具体东西时，用“做”。

例如：做饭、做鞋、做家具、做衣服、做飞机等。

訳 “做” と “作” の使い分けを身に着けよう

日本語訳：王 梅

“做” と “作” の使い分けがわかりにくいですが、次の何点かに気を付ければ、わりと正しく使えるようになる。

1. 文章語としての語彙、特に成語の中は “作” を使う。

例 作罢、作废、合作、振作、作壁上观、敢作敢为、苦中作乐、以身作则

2. 口語としての語彙の中は “做” を使う。

例 做工、做声、做客、做梦、做人、做生意、做贼心虚、小題大做

3. 言葉と言葉の組合せから見ると、

A. “做/作” の後ろにある言葉が動名詞（すなわち、よく動詞として使う言葉）であれば、一般的には “作” を使う。

例 作报告、作比较、作研究、作证明、作准备、作记录、作检查

* “工作” という言葉は動名詞ではあるが、習慣として、“做工作” と書き、“作工作” とは書かない。なぜならば、“作” を重ねて使うのを避けるためである。

B. “做/作” の後ろにある言葉は名詞（動詞としては使えない）であれば、一般的には “做” を使う。

例 做笔记、做功课、做好事、做家务、做生意、做手术、做体操、做作文

4. 意味表現から見ると、具体的なモノづくりを表す場合は “做” を使う。

例 做饭、做鞋、做家具、做衣服、做飞机

《受講生随筆》

西川口的中国餐馆

今 重吉

我住在西川口里有很多中国餐馆。除了著名的四川菜和上海菜、还有山东菜和福建菜、东北菜和新疆菜、多不同类型的商店。

商店是有的中式菜单、有的很多商店让顾客都是中国人、有很多惊喜、但味道和真实的一样、而对横滨唐人街不满意的人最好的地方。

由于我不会说汉语、所以我去有日本菜单的商店、我希望能够用中文订购、我想学更多的汉语。



西川口の中華料理店

私の住んでいる西川口には中華料理店が沢山あります。有名な四川料理、上海料理以外にも、山東料理や福建料理、東北料理や新疆料理など様々な種類の店があります。

お店はメニューが中国語だったり、お客さん全員が中国人だったりと驚く店が多いですが、その美味しさは本場と同じだということで横浜の中華街では満足できない方には是非お勧めします。

私は中国語があまり話せないので、日本語のメニューがあるお店に行きますが、中国語でオーダーできるように、もっと中国語を身につけたいです。

日中友好交流

加藤 展裕

由相反日本、嫌恶中国打破。我认为未来日中关系是青少年交流最重要的。

自 1932 年满洲事件以来，日中间至今仍然存在着无法抹去的悲伤事件，伤口现在还没有愈合。解决这一局面的关键是青少年与未来互动的重要性。

日中两国早是一衣带水的邻邦，在各种交流上也有悠久的历史。至今日中两国通过各种交流、沟通、相互理解不断地促进着日中两国的友好关系。我们虽然不能改变历史，但我们可以掌握未来。

同心协力地加油友好活动！



日中友好交流

反日本、嫌中国からの脱却。これからの日中関係は青少年の交流が一番大事であると思います。

1932年の満州事変以来、日中間には消し去ることができない悲しい歴史が存在し、今なお傷口には癒えることはない。この状況を解決する鍵は青少年が将来を見据えて交流することが大切であります。

日中両国は一衣帯水の隣国で各種交流においても長い歴史があります。これまで両国は様々な交流を通じて、相互理解を深め、日中両国の友好関係を促してきました。歴史を変えることはできないけれども、未来を掌握することはできます。

力を合わせて友好活動頑張りましょう！

我的妈妈去世了

篠山 泰一

我的妈妈二月二十五号晚上去世了。她原来是骨质疏松症，八年以前失足从楼梯上摔下去，手术以后用助行器在房间里活动。

二年以前陷入一直卧床不起的状态。四个月前突然有一天她把吃下去的东西都吐了出来，所以就住院了。刚住院的时候，我叫她还有反应。二个月后完全没有反应了。打点滴输液活过了四个月。

可是二月二十五号晚上七点五分妈妈的心脏停止了跳动。享年 97 岁。



母が世を去って

母は2月25日の夜亡くなりました。もともと骨粗鬆症があり、8年前に足を踏み外して階段から落ち、手術後は歩行器で家の中を動いていました。

2年前から床に就き寝たきりの状態でした。4か月前にある日突然食べた物を吐き、そのまま入院となりました。入院した頃はまだ意識があったが、2か月後にはまったく意識がなくなりました。点滴を打ちながら4か月が過ぎました。

しかし、2月25日の夜7時5分に母の心臓は止まってしまいました。享年97歳です。

協会金曜朝クラス

《クラス紹介》

水上 外美子

わがクラスは、男性4人、女性4人です。学習年数も個性もまちまちです。それでも李先生の下、毎回2時間、楽しく過ごしています。内容は教科書以外、リスニングテスト、小さな発表、漢詩とみんなで話し合い決めています。

「あみだくじ」で決まった幹事ですが、この一年間楽しんで務めようと思っています。

《老師プロフィール》



李 麗

出身地	遼寧省瀋陽市
誕生日	2月23日
来日日時	1993年11月
中国出身学校	大連医学院
日本での職業	中国語講師
家族	三人家族
趣味	旅行、登山、読書、料理作り
夢	周遊世界



《老師的一句》

中国的“手机支付”

李 麗

今年的黄金周，我回到了故乡沈阳。中国的发展速度之快，变化之大，每次回国都有很多的感受。这次感受最深的是手机支付，也就是说用支付宝或微信进行手机支付。

我回国这段期间，无论是去超市、商场购物，还是餐饮、出行、去医院等，我的亲人、朋友和周围的人们都是使用手机来支付，他们只用手机扫一下二维码就能够很轻松地享受各种各样的城市服务。这种不带现金，用手机进行消费的人越来越多，普及度之高，令人惊讶。据说：“在拥有 13 亿人口的中国，使用手机支付的用户已超过了 8 亿。”这无疑表明，中国已经走进了无现金化社会了。

中国的无现金化，给人们的生活带来了极大的方便，很有魅力，受到大家的青睐。但这次回国因时间安排得很紧，没有时间去银行开通手机支付，付款的时候，只好用现金。这次没能亲身体会手机支付，觉得很遗憾。下次回国一定要亲身体会一下这个无现金的社会，同时也期待着这个支付体系能够越来越完善。

中国のモバイル決済

今年のゴールデンウィークに、私は故郷の瀋陽に帰りました。中国の発展はとても速く、変化も大きくて、毎回の帰国でたくさんことを感じます。今回、深い印象に残ったサービスはモバイル決済です。つまり、支付宝（ALIPAY）や微信（WeChat）のモバイル決済です。

私は中国にいる間、スーパー、デパート、飲食、交通、病院などで利用しましたが、私の親族、友人や周りの人はみんなスマートフォンを利用してモバイル決済していました。彼らは、ただ QR コードを読み取るだけで簡単にサービスを受けることができました。このような、現金を持たずにモバイル決済を行う人がどんどん増えてきていて、普及率もますます高くなってきており、とても驚かされました。聞くところによれば、13 億人の人口を抱える中国で、モバイル決済のユーザー数が 8 億を突破したそうです。このことは、中国は間違えなくキャッシュレス社会に突入してきているということを表明しています。

中国のキャッシュレス化は、人々に生活上で極めて大きい利便性をもたらした。魅力的なサービスで、さらに多くの人の支持を受けています。しかし、今回の帰国のスケジュールは、とても過密だったため、銀行でモバイル決済の口座を開く時間がなく、支払う時に現金支払いをするしかありませんでした。今回はこのようなサービスを自分自身で体験することができなくて、とても残念でした。次回中国に帰国する際には、必ずこのキャッシュレスを体験してみたいです。その時、より完璧な決済システムになっているよう期待しています。

《受講生随筆》

上毛歌留多

黒澤 宣捷

私の老家群馬県有一种纸牌，叫做“上毛歌留多”。内容是写与群馬县有因缘的地区和人们，还有事情等等。1947年第一次发行，一共有四十四张。

当时是第二次世界大战后刚过两年，所以社会还很乱。有战争孤儿、寡妇等，他们的境遇很悲惨。还有根据美国GHQ的指示，在学校禁止讲地理课和历史课。在那儿有一位非常热爱群馬县的男子，他名叫浦野匡彦。他要把老家群馬县的历史、文化等教给孩子们。他从县里各方面征集了“上毛歌留多”的题材，选出了四十四张。那时，因为每年都在一月开始预赛，在二月开群馬县大会比赛，在正月前群馬县几乎所有的孩子都努力练习这个歌留多，所以不但群馬县的人都知道这个“上毛歌留多”，而且大家都会背诵。

下面我来给你们介绍几张日语的“上毛かるた”。**注意** 上毛是群馬县的古称。

訳

上毛かるた

私のふるさと群馬県には“上毛かるた”と言うかるたがあります。内容は群馬県とゆかりのある歴史的な場所、人々、さらには事柄などを詠んだものです。最初は1947年に発行され、全部で44枚。

当時は第二次世界大戦の後2年が過ぎたばかりで、世の中はまだたいへん混乱していた。戦争孤儿や寡妇などの境遇は悲惨なものであった。さらにGHQの指令により学校では地理や歴史の授業は禁止されていた。そこに群馬県をたいへん愛する人がいて、彼の名は浦野匡彦と呼ばれた。彼はふるさとの歴史や文化等を子供たちに教えたいと考え、県内各方面から“かるた”の題材を募り、44枚を選び“上毛かるた”とした。毎年1月には予選会、2月には群馬県大会が開かれていた。お正月の前になると群馬県のほとんどの子供たちが熱心に練習したので、県民は皆上毛かるたを知っているばかりでなく、ほとんどの人が暗唱することができます。

下記にいくつかを紹介します。**注意** 上毛は群馬県古称です。

- | | |
|----------------|-------------------|
| ① つ：つる舞う形の群馬県 | ② く：草津よいとこ薬の温泉 |
| ③ と：利根は坂東一の川 | ④ ね：ねぎとこんにゃく下仁田名産 |
| ⑤ に：日本で最初の富岡製紙 | ⑥ へ：平和の使途新島襄 |
| ⑦ わ：和算の大家関孝和 | |

夏の乐趣

矢泽

昭人

我家附近有常常去的中国饭店。味道又很好价格又合适,我跟朋友和家里人一个月去几次。经常订购的是,煎饺、回锅肉、蛋炒木耳、扇贝炒青梗菜等,与啤酒也很合适,最后吃拉面和炒饭是种习惯。

黄金周也结束了,到这个季节的话乐趣增加了。在店内的墙上(里),“中华冷面开始了”的文字。我因为喜欢中华冷面,五月或者是变得暖和的话,“中华冷面”开始急切等待。味道选择有二种的时候,我选择“芝麻酱汁”。

以前去仙台旅行时,在日本第一次开始了“中华冷面”这样的店吃了,不过,有关“中华冷面”我不认为味道有很大的差别。“中华冷面”原产地中国没有吧?我觉得这是日本独特的菜。今后热的季节,吞咽时的感觉会很好地,越发吃的机会变得多了。到了冬天,从菜单消失以前,我想充分地享受。

訳

夏の楽しみ

近所によく行く中華料理屋があります。味がよく値段も手ごろで、友人や家族と月に数回通っています。良く注文するのが、焼き餃子、回鍋肉、卵とキクラゲ炒め、ホタテとチンゲン菜炒め等、ビールともよく合い、最後にラーメンやチャーハンでやるのが習慣です。

ゴールデンウィークも終わり、この季節になると楽しみが増えます。店内の壁に、「冷やし中華始めました」の文字。私は冷やし中華が好きなので、五月になり暖かくなると、「冷やし中華」の開始が待ち遠しいのです。味は二種類あるうちの「ゴマダレ」を選びます。

以前、仙台に旅行した時、日本で初めて「冷やし中華」を始めたと言う店に行き、食べてきましたが、こと、「冷やし中華」に関しては味に大差は無いように思えます。「冷やし中華」は本場中国にはないのでは?日本独特のメニューだと思います。これからの暑い季節、のど越しも良く、ますます食べる機会が多くなるでしょう。季節が冬になり、メニューから消えるまで存分に楽しむつもりです。

11 年前的黄金周

森村 启胜

到了黄金周，我总是想起来。11年前的4月30日，刚过凌晨2点的时候，我的心脏和前一天和前两天一样好像被压碎似的疼痛，还有像什么尖尖突起物在心脏中发疯似的被激痛袭击的时候，终于有了呼吸的状态。

我把睡觉的妻子叫起来，向她点头。我妻子说：“如果今天再发作的话，就跟急救联系”。过了5分钟左右，救护车停在了家门前。急救队的人问我情况，另一个队员正在打电话和一医院联系着。我被抬上了担架车，然后搬到了救护车里，车鸣响了警笛开始奔驰。行驶了20分左右，到了岩槻南病院。到医院的时候和前两天的发作一样，不过剧痛治好了。激痛持续3次共30分钟，之后像什么都没发生一样回到了原来的状态。

但是，我被放在手术台上，打了局部麻醉针，从脚的根上插入了导管，头往左倾斜的话，在比一个榻榻米大的IC屏幕上出现了导管到达了心脏的样子，进入冠状动脉后我看到屏幕上有我的心脏。医生，护士和操作技术人员一共有5名，我能听到主治医师的指示和对话等。导管在我的心脏中来回转动时，我一边在画面上看那个样子一边听给我做手术人们的对话，我感到太不可思议了。

心脏上有三根大的冠状动脉（右管动脉，左回旋枝和左前锋枝）好像把心脏包着一样。各个冠状动脉上出现了与树木的根相同的，叫“枝根”，比较粗的是血管，从“枝根”生出很多末梢血管覆盖了整个心脏。这样的血液循环系统24小时不停的使心脏跳动，把血液送到全身，因此，人可以活下去。

大概过了40分钟左右的时候，医生找到了左前锋枝的湾曲部因狭窄停止了血液循环的地方。那个狭窄的地方的血管内壁由于老化物的多年附着变弱了。所以，首先将妨碍血液循环的废物用导管的前端部分吸出来，然后从导管中释放防止粘连的金属网眼筒“STENT”支架。支架自动血管内3毫米的直径成为20毫米长度的网眼筒。手术结束后已经过了5点。

之后，第2年的检查时发现50%以上狭窄的5个地方经过手术都除掉了。

因心脏疾病，我想为在60岁前半去世的哥哥和姐姐健康地活下去，这是我的职责。我从内心感受到现在活着就是幸福。

訳

11年前の黄金週間

ゴールデンウィークになると、いつも思い出します。11年前の4月30日、午前2時を少し回った頃、私の心臓は前日と前々日と同様に押し潰されるような痛みがあり、何か尖った突起物が心臓の中で暴れているような激痛に襲われて、呼吸するのがやっとの状態でした。

寝ている妻を起こし私は頷きました。妻にはもし今日も発作が来たら救急に連絡するよう話してありました。5分位経つと、救急車が家の前に止まりました。救急隊の人は私に状態を質問し、もう一人の隊員は何処かと電話で連絡を取っていました。ストレッチャーに乗せられ、救急車に搬入され、またピーポーピーポーと走り始めました。15分か20分位走り岩槻南病院へ搬送されたのです。病院に着いた頃には前の2日の発作同様、激痛は治まっていた。激痛は3回とも30分位続き、それを過ぎると何もなかったように元に戻るのです。

しかし、私は手術台の上に寝かされており、局部麻酔の注射を打たれ脚の付け根からカテーテル管を挿入されて、心臓へ達する様子が首を左へ傾げると畳一畳より大きなディスプレイ・スクリーンに映し出されており、冠動脈にカテーテルが入るとズーム・アップされた私の心臓がありました。全部で5人の医者、看護婦、操作技術者の人達いて、主治医の指示や技術的な会話等も聞こえてきます。カテーテルが私の心臓の中を這いまわっており、その様子を見ながら、施術者達の話の聞きながら、何も出来ずにただじっと画面を見るしかない私には何かとても不思議な感じがしました。

心臓にはサン3本の大きな冠動脈、右冠動脈、左回旋枝と左前下行枝が心臓を包むようにあり、各冠動脈には樹木の根と同じように、枝根と呼ばれる比較的太い血管が出ており、さらにそれらの“枝”から木や草の鬚根のような細い末梢血管が心臓全体を覆っています。このような血流機能が24時間休みなく心臓を動かして血液を送り、人は生きることができるのです。

40分経った頃でしょうか、左前下行枝の湾曲部分に狭窄して血流を止めている箇所が分かり、血流を妨げている老廃物をカテーテルの先端部分が掻き出し、その狭窄箇所の血管内壁は老廃物の長年の付着により弱くなっているため癒着防止の網目金属筒の“ステント”をカテーテル先端からその部分へ放出します。ステントは自動的に3mmの径で20mmの網目状筒になり血管内部の癒着を防止します。手術が終わったのは5時を回っていました。

その後、2年掛け検査時に見つかった50%以上狭窄している5箇所を手術で除去しました。

心臓疾患により 60 代前半でこの世を逝った兄と姉のためにも力一杯生きてゆくことが私の務めであり、今、生きている幸せを心から感じています。

老年人専用の月票

水上 外美子

今年四月，我们的中国语教室搬家了。我在以前的教室上课的时候，除了雨天以外差不多骑自行车来的。新的教室比以前离我家远了点儿，但是我第一次来教室的时候也是骑车来的。那天刮大风，而且逆风，我骑得很费劲。我一边拼命地蹬自行车一边感到好像骑车来教室的我体力没有了。所以我决定坐公交车来，干脆买了一张“彩京のびのびパス”。

这张月票是为了六十五岁以上的人使用的专用月票。月票费是六个月一万九千九百九十日元。我上下班使用的话不合算、于是我想回收本钱的方法。

这个月票的优惠是国际兴业公司的路线内（埼玉县・东京都）可以使用，想去哪儿就去哪儿，还可以自由上下车。要是自己计划小型公交车路线的旅游去外边玩儿，就一定会回收月票费的。今年九月末、我期待着这个结果。

訳

「彩京のびのびパス」

今年の4月、中国語教室が引っ越した。以前の教室に行く時は、雨の日以外自転車であつて来た。新しい教室は私の家より少し遠くなった。でも初めて来た時も自転車であつた。その日は強風で、その上向かい風のために自転車をこぐのはとても大変だつた。必死にこぎながらどうやら自転車で通う体力はなくなつたと感じた。それでバスで来ることにし、思い切って「彩京のびのびパス」を買つた。

これは65歳以上専用のパスで、6ヶ月で19,990円である。教室に通うだけで使うのは合わない。そこで元をとる方法を私は考えた。

このパスの特典は、国際興業バス路線内（埼玉県・東京都）、行きたい所に行け、何回でも乗り降り自由なことだ。もし小さなバス路線の旅を計画し遊びに行けばきっと元は取れるだろう。今年の九月末、この結果を楽しみにしている。

協会金曜夜クラス

《クラス紹介》

吉田 博

私たちのクラスは昨年途中から女性 1 名を転籍で迎え、残念ながら今年男性 1 名が退室したので男性 5 名・女性 2 名の計 7 名というこじんまりしたクラスです。講師は一昨年以来の鮑萍老師です。

授業の内容はここ数年「聞き取り力」の向上を目指し取り組んでいます。

日本人であるが為？文字に起こしてしまうと、ある程度意味の想像ができてしまうのです。但し日本と中国では同じ文字でも意味が全く違う言葉が沢山あるので、そこは要注意！！教科書を教材としていない為、老師の手作り皆で四苦八苦しながら聴きとる努力の真っ最中です。

入門してからの経験年数（だけ）もほぼ中級クラスの同学们を中心に、和気藹々と和やかに毎週 2 時間を過ごしています。

《老師プロフィール》



鮑 萍

出身地	上海
誕生日	5 月 24 日
来日日時	1992 年
中国出身学校	上海師範大学
日本での職業	中国語講師 中国系法律事務所勤務
家族	夫・息子
趣味	料理、ダンス、文章書き
来日理由	夫の仕事で来日のため
夢	エッセイ作家



《老師的一句》

花开花落

文：鲍萍

4月初看见会所前的紫阳花冒出了一个非常小的花蕊，不禁感叹：一年过得真快啊。快得让人觉得前一次的花仿佛刚刚开过，怎么又要开了呢。然后每次经过我都去探一番，每次它们都不辜负我，一点一点在长大。两周出外没有看见它们，周日一看大了好几圈，居然还有2，3朵开出了小花。往年紫阳花开即是断肠的梅雨纷纷季节，但是今年天气比较暖和，花儿错以为时节已到。

即便错觉又有什么关系呢？反正它是顺应自然的。花开了又落了，好比人，出生了死亡了，生离了死别了，都是天命。

紫阳花顺应天命每年才绚丽一次，而我则希望自己顺应天命天天活得绚丽多彩，慢慢得变老，就像我的小叔叔所言：慢慢活快快死。

花が咲く花が散る

四月初めに、集会所前の紫陽花は非常に小さな芽が出たのを見つけました、一年は本当に速いですね、と感嘆しました。速すぎて、前回の開花はついこの間の事のようにですが、また咲かせようとしているのでしょうか。

それから毎回通り過ぎる時、覗いてみています。毎回私に答えてくれて、少しずつ成長しています。二週間の外出で会えませんでした。週日に見たら、何まわり大きくなりました、しかも2，3房は小花が咲いています。往年紫陽花が咲く時は、憂づうさせられる霧雨が降りしきる梅雨の時期ですが、今年は暖かいので、花も時期になったと感違えているでしょう。

でも、感違えても別に問題がありません。いずれにせよ自然に順応しているかです。花が咲いてまた散り、人間と同じで、生まれて死んで、生き別れと死に別れで、全て天命です。

紫陽花は天命に従え、年に一度だけ素晴らしく咲きますが、私は自分自身が天命に従って、毎日きらびやかで美しく生きたく、まるで叔父さん曰く：ゆっくり生きる速く死ぬ、のようにゆっくり年をとりたいと思っています。

《受講生随筆》

My Mothers

木村 真弓

私の Mothers 2 人は若い頃でも、とても魅力的だったと思います。どちらも私にとって大切な存在です。主人の母と私の母ですからまったく別の人です。違いを見ると面白いです。

《長身で背筋を伸ばし歩く Mother の姿は美しい反面、全く隙を与えないかもしれません⇔猫背でチョコチョコ歩く Mother の姿は人懐っこさがあるかもしれません》

《何時も笑顔を絶やさない⇔あまり笑わないけど凜としている》

《面長で切れ長の目、瘦身⇔丸顔で団栗眼、太身》

《投機的⇔堅実》

《捨て魔⇔捨てられない》

まだ他にもあります。息子達が小さい頃、子連れで遊びに行くと……。

《孫の後ろを追って雑巾片手にニコニコ掃除しまくる⇔孫が散らかしても好きなだけやらせなさい！と言って気にしない》

まだまだあります。私が「おかあさん、****まだありますよね」と尋ねると…。

《「あら！ごめんね。捨ててしまったワ」⇔「はい！ありますよ」》

《断捨離しなくちゃね！は口だけ⇔掃除大好き》

《職業婦人⇔専業主婦》

こんなふうに挙げたらきりが無い。当たり前ですけどネ。でも共通項もありました!!

2 人共厳しいけれど優しいのです。お洒落が大好き。世話好きです。人に頼られます。趣味も多いし友達も沢山。辛い事、苦しい事、悲しい事も沢山超えてきたはず。それでも老後の人生をととても楽しく生きていました。

1 人はまだ頑張っています。

星

日本語教師：平山 安次

今年の2月初め、夜7時のニュースを見ていたら、「今、月と火星と金星が並んで見えています」と、その映像がテレビに出ていた。すぐに玄関から外に出てみると、天頂より西南西の空に、月、その西側に金星、東側に火星が並んで見えていた。こんなこともあるのだと、しばらく感心して見ていたが、ふと気付くとほかの星がまったく見えない。

最近、白内障がだんだん悪くなってきて「いつ手術をするか、自分で決めなさい」と医者に言われている。星が見えないのも目のせいかと思い、双眼鏡を持ち出してきて空を探したが、やはり星はレンズの中にも入ってこない。地上から放出される水蒸気や車の排気ガス、PM2.5、それに街の明るさなどが星を見え難くしているのだろう。

私と家内は私の定年（1990年）後から旅行に行き始めた。年をとると体力がなくなり、遠くに行けなくなるので、まず日本の外れから行こうと決めた。北海道の霧多布にエトピリカという鳥を見に行ったり、南西諸島の日本最南端の波照間島に南十字星を見に行ったり（薄曇りで見えなかった）、室堂のホテル立山に泊り夜空を眺めたりしたが、自宅で見える星と大差はなかった。

凄い星空を見たのは一度だけ。1995年9月19日、北海道・知床五湖入口の広場。当日、ツアー会社の星空ウォッチに参加して、夕食後バスで五湖入口に到着。空を見上げて驚いた。正に満天の星空、小さな星までがキラキラと光り、息をのむ迫力。星座等も若干知っているつもりだったが、明るい星が多過ぎてまったく分からない。ガイドが赤いレーザー光線を空に向けて説明してくれるのだが、それが空まで届くわけでもなく、ただただ畏敬の念で空を見上げていた。昔の人たちはこんな降るような星空を毎日見上げていたのだろうか？星はいったい、いくつあるのだろう。

星＝恒星とは、太陽と同じく自ら発光する天体で、通常の視力の人が見えるのは六等星までで、その数は全天で約6,000個と言われている。実際には地球の反対側は見えないし、地平線上には若干の起伏があるので、比較的広い空のある場所で、見える星の数は約2,500個という。

私たちの住んでいる地球を含む太陽系の星たちは、直径10万光年（1光年は光が1年間に進む距離、約9兆4,600億km）という巨大な銀河星雲に含まれ、その中心には巨大なブラックホールがあると言われている。地球はその中心から約27,000光年離れていて、毎秒270kmのスピードでブラックホール

を中心に回転し、1回転するのに2億4千万年かかるそうだ。そしてこの銀河星雲の星の数は約2,000億個。宇宙にはこのような星雲が約100億あるというから、星の数は2,000億×100億ということだ。それほど星の数がありながら、星と星との間は少なくとも3光年以上離れているらしい。

地球に近い星、ケンタウルス座のアルファ星は、地球から4.27光年。七夕で有名な織姫は地球から26.5光年、彦星は地球から17光年。そして織姫と彦星の間は、天の川をはさんで16光年離れている。1年に一度だけ逢いに行くというけれど、とても無理な距離なのだ。

1910（明治43）年日本にも巨大な彗星が出現した。ハレー彗星である。尾の長さは5月21日に仰角120°というから、夜空の2/3を占める長さ、さぞ壮観な眺めだったであろう。当時大きな話題となったのが、地球がその尾で撫でられて日本人はすべて焼死するとか、尾の毒ガスで中毒するとかのデマが流れ、特に空気が彗星に吸い取られて、地球上の空気がなくなるという噂で、本当に自転車のチューブがすっかり売り切れた話も残っている。

中国文明は古代エジプト文明ほど古くはないが、ギリシャやローマ文明よりはずっと古く紀元前2000年の半ば頃、中国はすでに天文に関する事柄を甲骨片に記録していて、今日まで保存されているそうだ。それは紀元前1300年代のもので、甲骨の銘文は「今月の第7日目、巳巳の日にアンタレスとともに、大きな新星が現れた」と、超新星の出現記録が保存されている。当時の天文局は行政事務に欠かせない部分であったし、史料編纂局は記録を後世に伝える点で信頼できるものらしい。個人の生死を占う占星術、すなわち庶民の吉凶占いは、典型的な中国人の発想ではないが、彼らは一種の国家占星術を信じていた。例えば「彗星は王の死を预言する」というように。そのため、天の出来事は非常に注意深く記録され、後世の歴史家たちはそれに基づいて体系的に道徳を説くのが習わしだったという。

さらに、記録の中で興味深い連載物は、紀元前1400年から西暦1690年の間の新星と超新星の一覧表で、90個の細目を載せている。きっとその度に、凶を打ち消す盛大な祈りの儀式が行われたことでしょう。

天文とか自然科学とか、普段私たちはあまり関心を持つことはない。しかし、海に見える小高い丘の上に立って、広い海面を眺めた時、海面が完全な球の一部を形成しているのを見ると、私は地球の重力って凄い力だと思う。大量の水や空気を引きつけたまま、暗黒の宇宙に浮かんでいる地球、正に70億の人類を乗せた宇宙船なのだ。美しい自然を保ったまま、平和な地球であってほしいと私は切に願っている。

電 腦 塾

《塾紹介》

責任者 前田稔夫

私たちのクラスは歴史は古く 1995 年より活動を始めた協会唯一の公認倶楽部です。現在男性 3 名女性 4 名の 7 が在籍しておりますが。みなさん協会の役持ちが多く川口日中行事・県協会行事の合間を縫って不定期に月二回日曜日に開塾しております。

ホームページの作り方・画像処理の方法などテキストは作ってあるのですが、各自のレベル・参加状況などによりなかなか勉強会にはならず、電腦端会議といった具合で、いまさら聞けない何んとかをおさらいしています。そのうちに実力のある・興味のある方に塾の運営をお願いします。興味のある方いつでもご連絡ください。

《負責人的一句》

編集後記

今年4月半ばに引退会見を開いた、フィギュアスケートの浅田真央さん(26)に続き、プロゴルファーの宮里藍さん(31)も5月末に引退会見を開きました。二人とも噴れやかな笑顔とスポーツマンとしての潔さばかりでなくこれまでの思いが込み上げたのか、最後に涙で目を潤ませていました。結婚の予定について聞かれ「ありません」と答えていたところまで共通であり笑ってしまいました。根掘り葉掘り聞かれ辛いですね。街角には惜しむ声より称賛の声があふれていました。スポーツ選手の引退は早いです。

* * * * *

今年も入門Aクラスの人数が足りず、入門Bのみの開講になりましたが、新受講生全員が中国語を習う動機などについてためになる記事を書いてくださいました。また川口市日中の栗原喜一郎顧問、加藤展衍理事長、さらに教室の老師・老同学の皆様も快く寄稿して下さり“衷心感謝!” 刊行以来 39年目の「にいはお」は今年も立派にできあがりしました。

お忙しい中、労を厭わず、受講生全員の中国語に目を通して、赤字を入れてくださった王梅老師、感謝でいっぱいです。アイディアマンの前田稔夫さん、心が和む思い出の画報の編集、また、表紙に珍しい楽器“革胡”を選んで下さり“多謝!多謝!” 内野繁子さん、困ったときに適切なアドバイスをくださり、とても嬉しいです。教室の大黒柱である本多路子さん、今年も細かい作業をありがとうございました。

公私ともども超多忙の合間を縫って、レイアウトや赤字など無理難題を快く引き受けていただいた田村由美さん、心から敬服いたします。

入門クラスの幹事を引き受け、全員の新同学から「にいはお」原稿を集めてくださった林芳男さん、関健二さん “太受累了!”

この場をお借りして、皆々様に心から御礼申しあげます。 (市東 文子)



画報日中かわぐち

2017年



02/11 2017年度総会



02/11 2017年度総会



02/11 2017年度総会



02/11 2017年度総会



02/11 2017年新春懇親会



02/11 2017年新春懇親会



02/11 2017年新春懇親会



02/11 2017年新春懇親会



02/11 永年勤続25年表彰



03/17 38期修了



03/17 38期修了



03/17 38期修了

画報日中かわぐち



03/17 38期修了



04/07 39期開講



04/07 39期開講



04/07 39期開講



04/07 39期開講



05/20 国内懇親旅行



05/20 国内懇親旅行



05/20 国内懇親旅行



07/27 川口親子教室大使館訪問



07/27 川口親子教室大使館訪問



07/27 川口親子教室大使館訪問



07/27 川口親子教室大使館訪問



09/17 中国研修旅行兵马俑



09/17 中国研修旅行兵马俑



09/17 中国研修旅行華清池



09/17 中国研修旅行華清池



09/17 中国研修旅行唐歌舞



09/18 中国研修旅行法門寺



09/18 中国研修旅行法門寺



09/18 中国研修旅行乾陵



09/19 中国研修旅行大雁塔



09/19 中国研修旅行西安城壁



09/19 中国研修旅行西安の火鍋



09/19 空海の修行

寺 青龍寺



10/16 中国語発表のつどい



10/16 中国語発表のつどい



10/16 中国語発表のつどい



10/16 中国語発表のつどい



11/12 芝園団地文化祭



11/12 芝園団地文化祭



11/13 法人会バザー



11/13 法人会バザー



11/27 映画鑑賞会

11/27 映画鑑賞会



12/23 教室忘年会



12/23 教室忘年会



12/23 教室忘年会



12/23 教室忘年会



にはお 40号

2018年6月23日

編集:中国語教室広報部

発行:川口中国語教室

332-0035

川口市西青木2-4-20

メゾン海老原 302号

TEL 048-253-2177